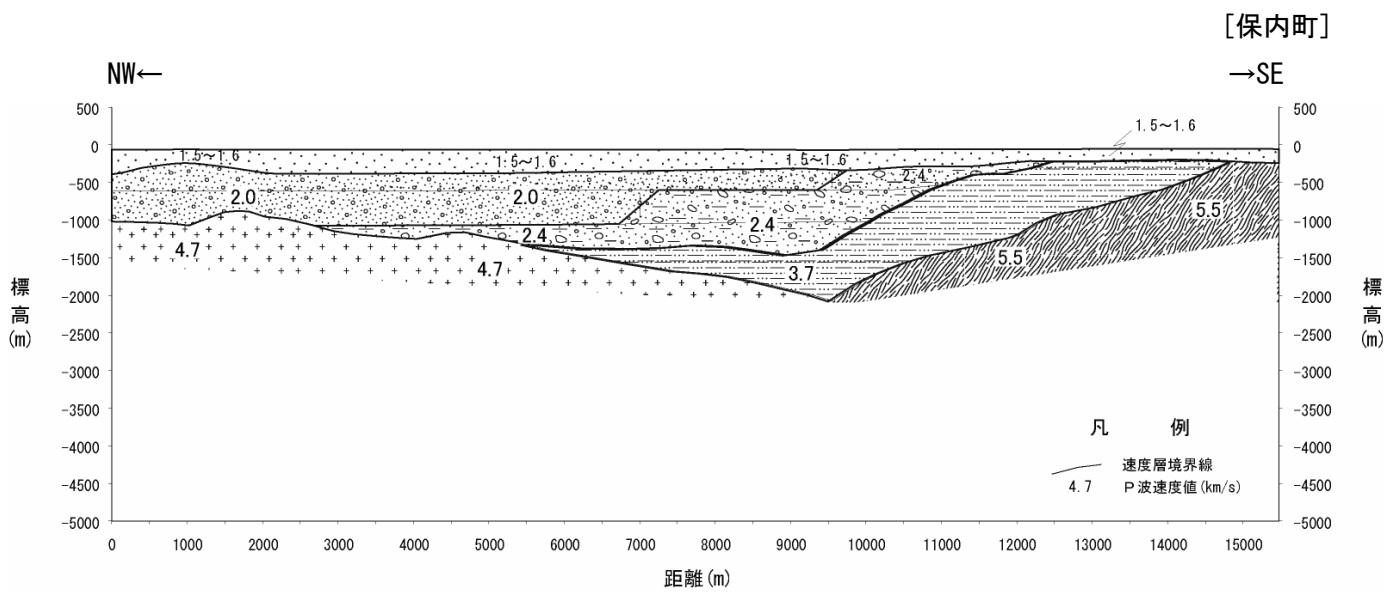
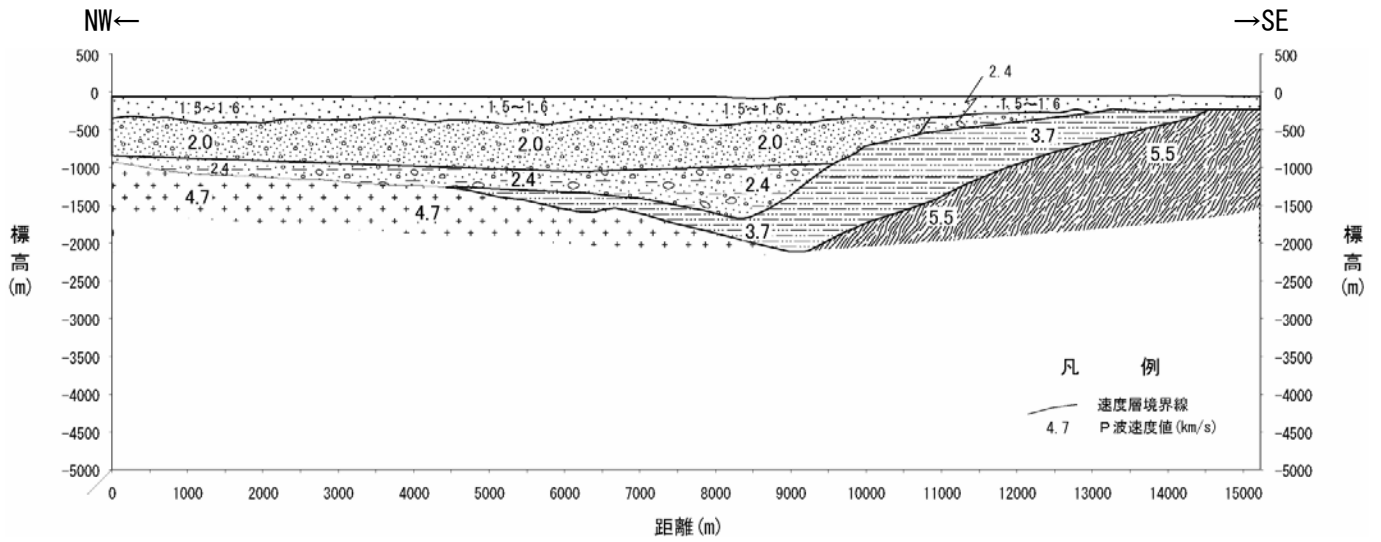


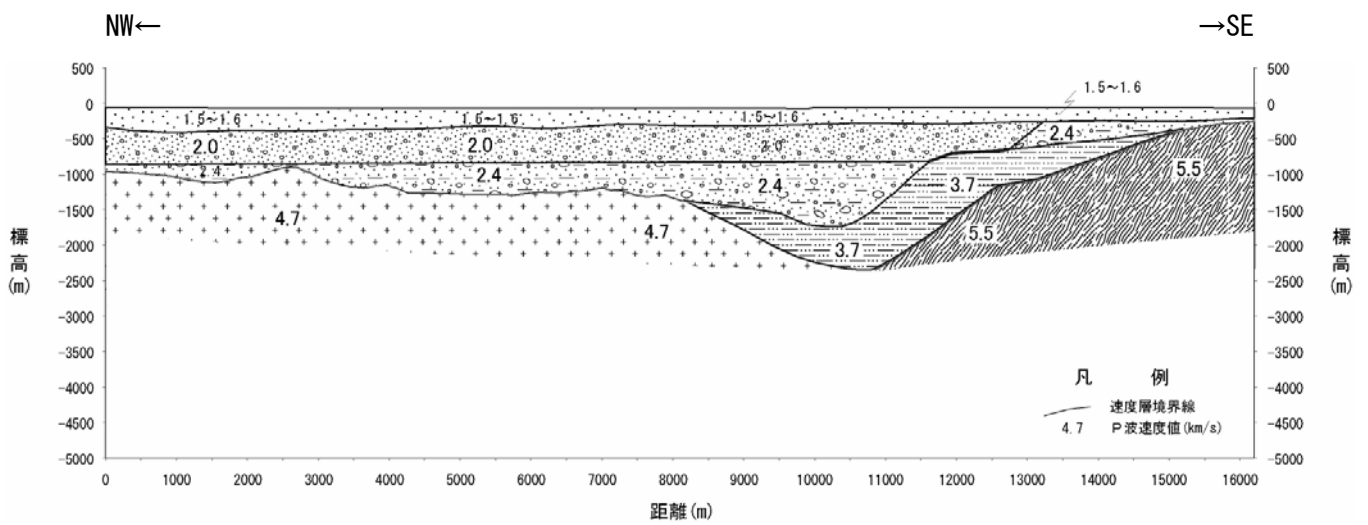
第 2.3-14(1) 図 屈折法地震探査断面図 (A 断面)



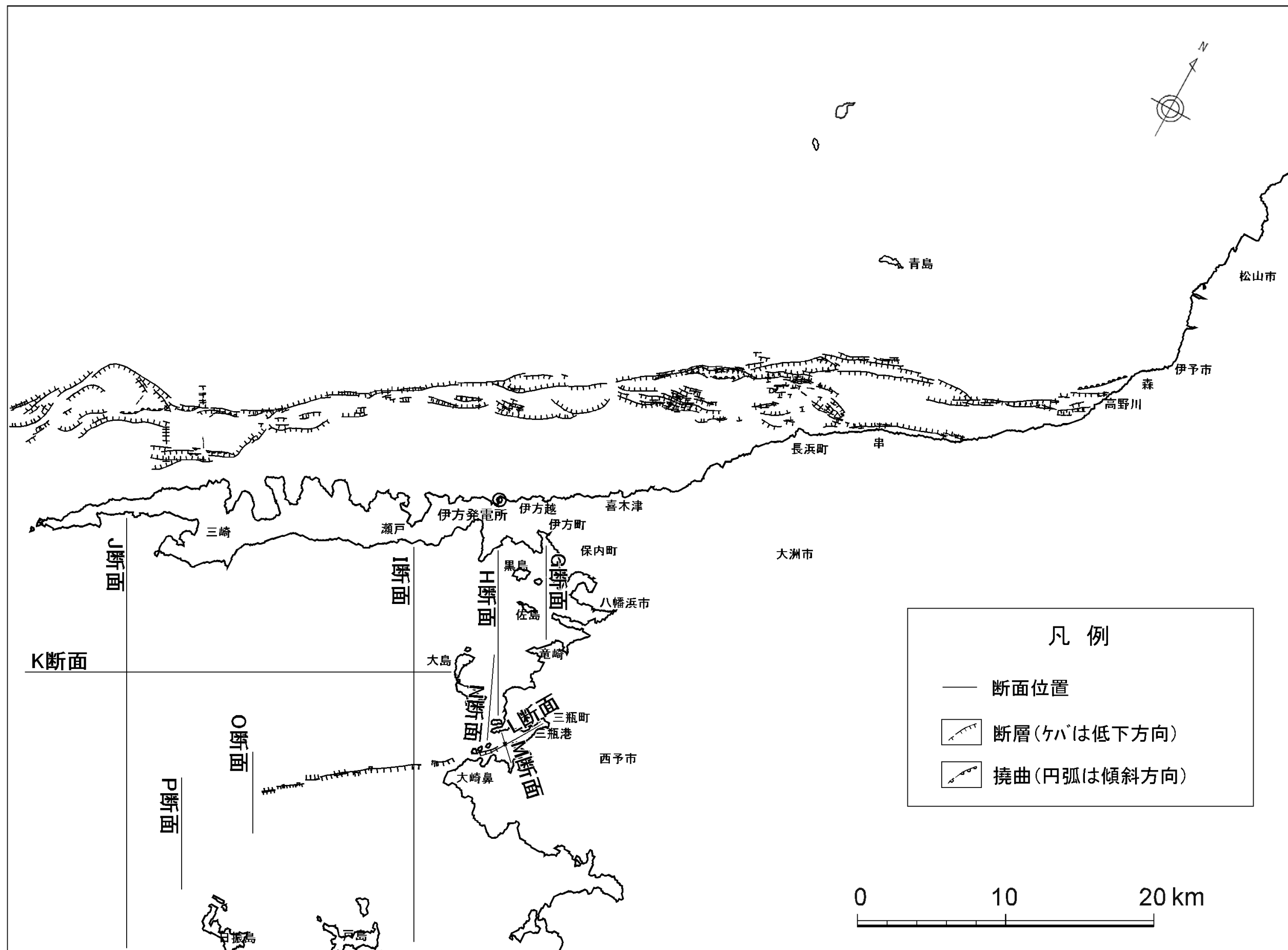
第 2.3-14(2) 図 屈折法地震探査断面図 (B 断面)



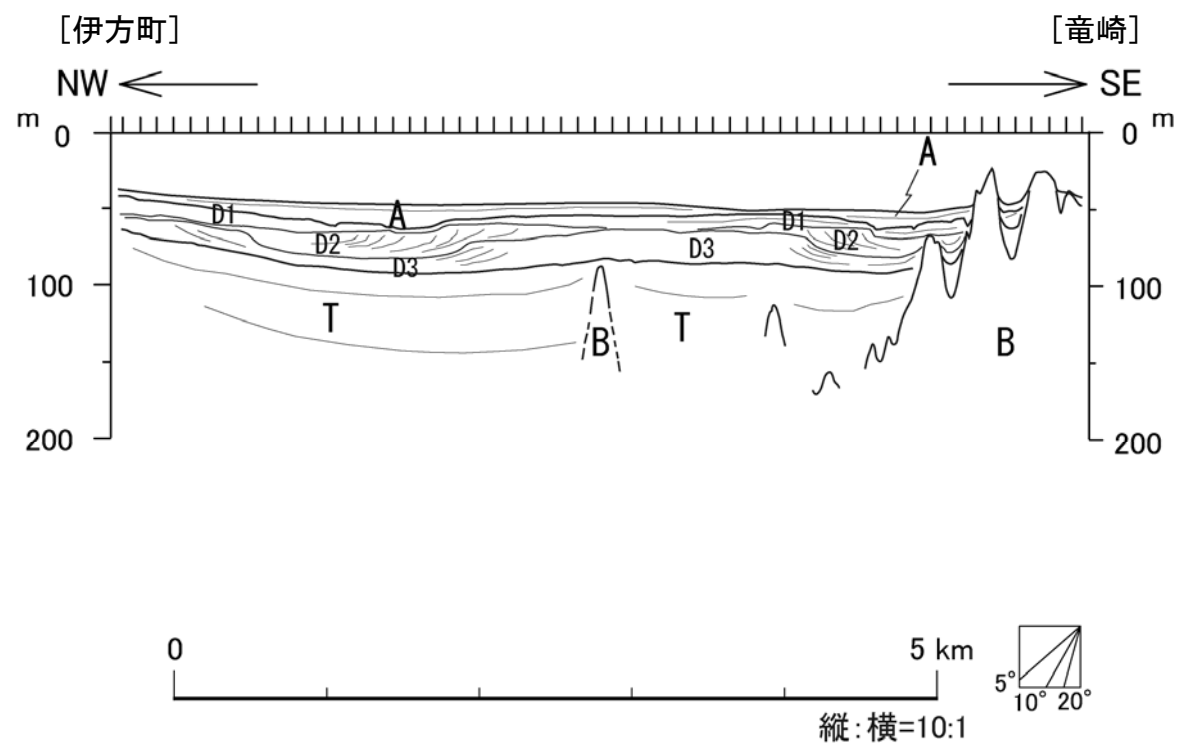
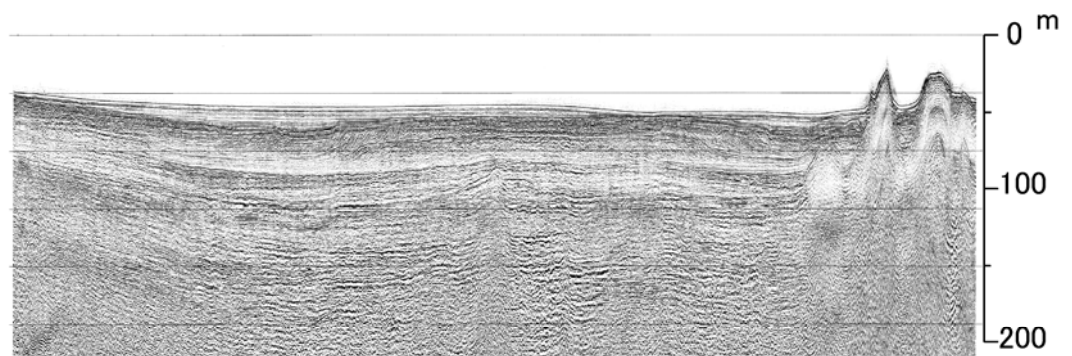
第 2.3-14(3) 図 屈折法地震探査断面図 (C 断面)



第 2.3-14(4) 図 屈折法地震探査断面図 (D 断面)

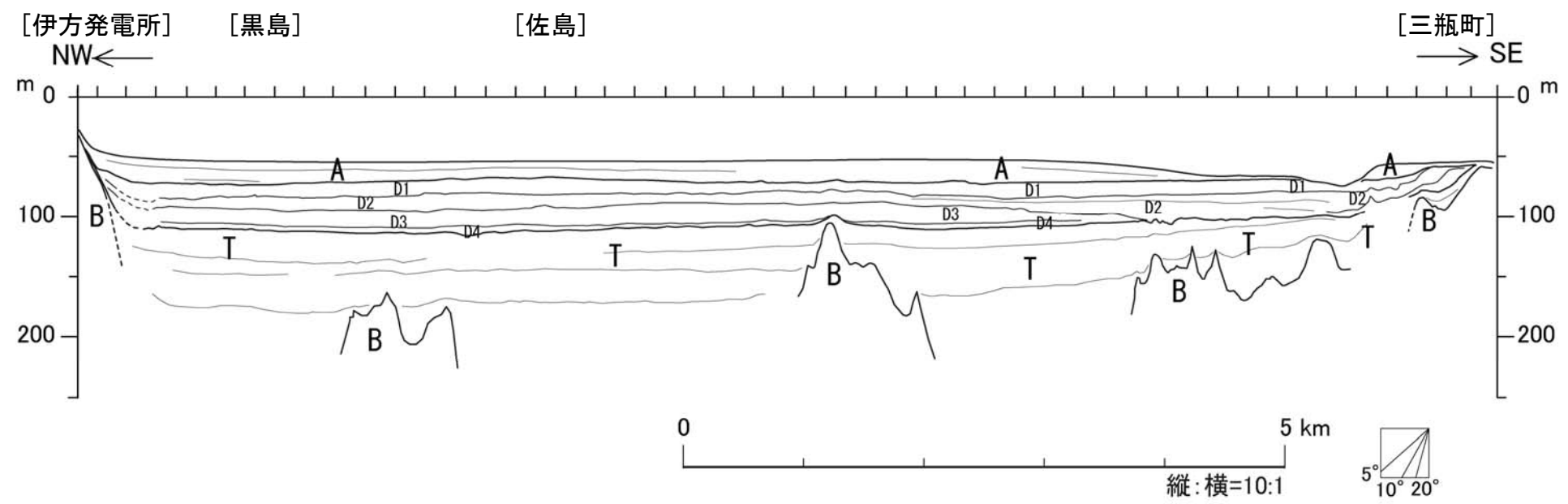
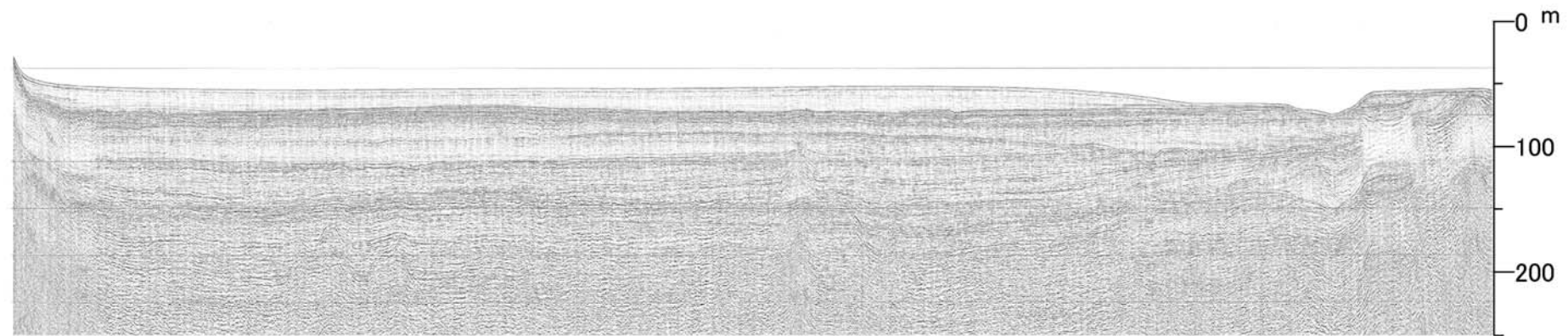


第 2.3-15 図 海底地質断面位置図(宇和海)



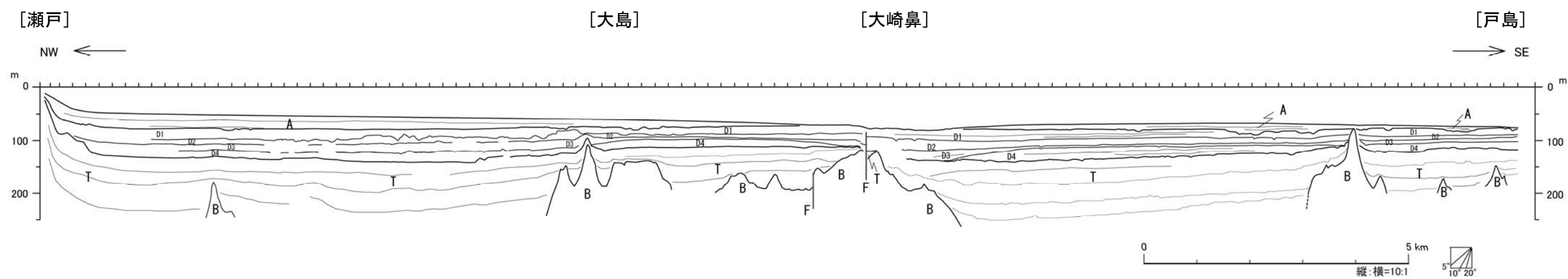
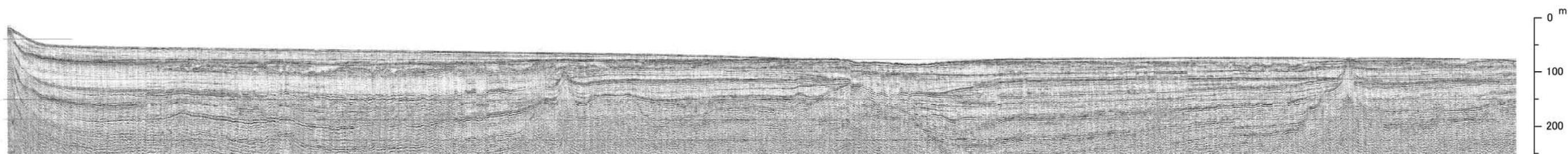
凡例	
A	A層(沖積層)
D ₁ ~D ₄	D層(更新統)
T	T層(上部鮮新統~下部更新統)
B	B層(音響基盤層)
-F	断層
—	地層境界

第 2.3-16(1) 図 海底地質断面図(G断面)



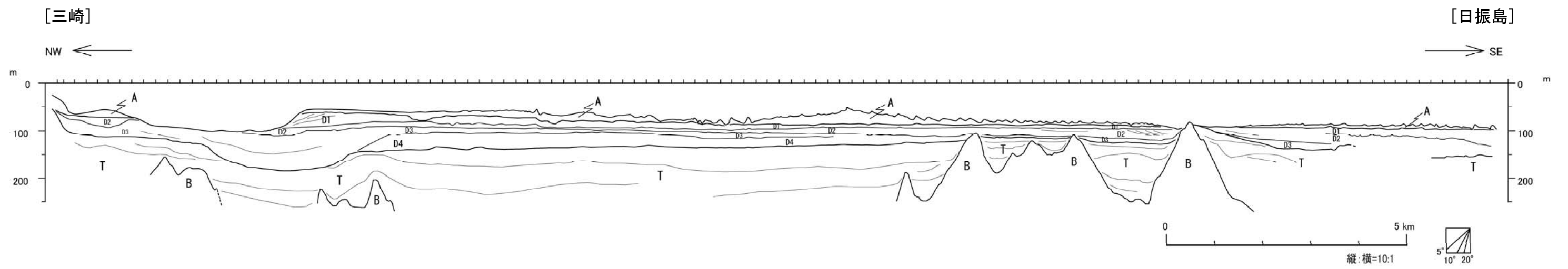
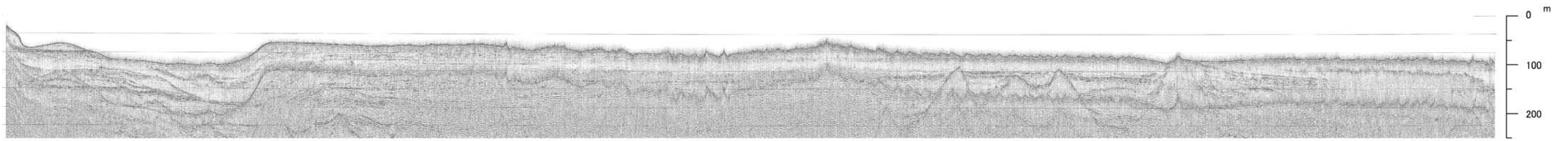
凡例	
A	A層(沖積層)
D ₁ ~D ₄	D層(更新統)
T	T層(上部鮮新統~下部更新統)
B	B層(音響基盤層)
-F	断層
—	地層境界

第 2.3-16(2) 図 海底地質断面図(H断面)



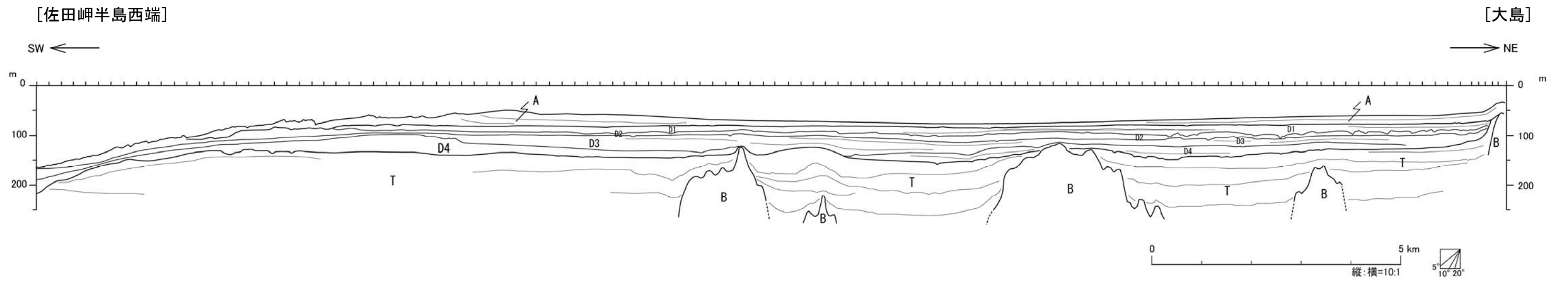
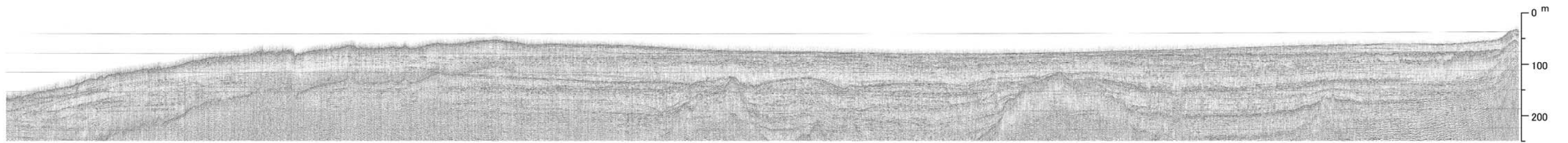
凡例	
A	A層(沖積層)
D ₁ ~D ₄	D層(更新統)
T	T層(上部鮮新統~下部更新統)
B	B層(音響基盤層)
-F	断層
—	地層境界

第 2.3-16(3) 図 海底地質断面図 (I 断面)



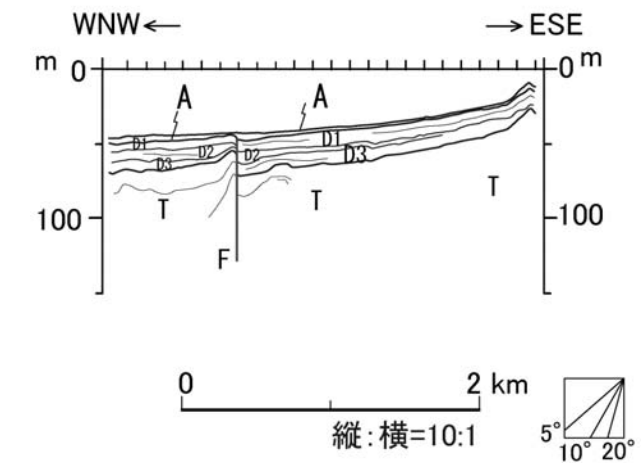
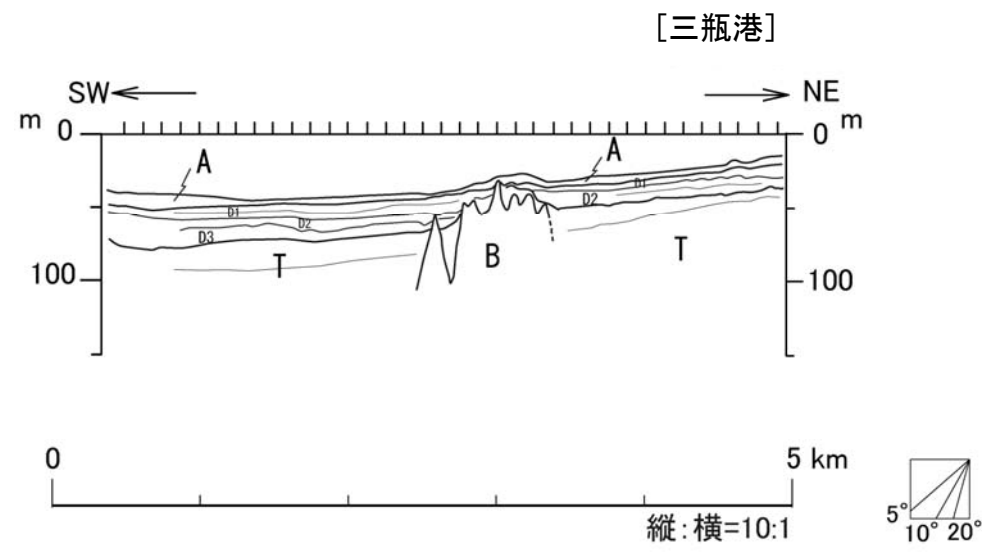
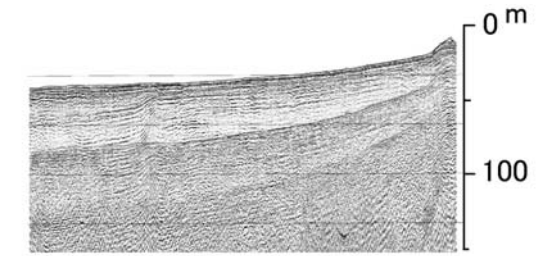
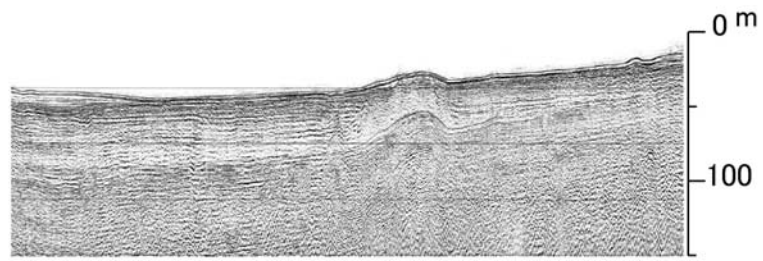
凡例	
A	A層(沖積層)
D ₁ ~D ₄	D層(更新統)
T	T層(上部鮮新統~下部更新統)
B	B層(音響基盤層)
-F	断層
—	地層境界

第 2.3-16(4) 図 海底地質断面図(J断面)



凡例	
A	A層(沖積層)
D ₁ ~D ₄	D層(更新統)
T	T層(上部鮮新統~下部更新統)
B	B層(音響基盤層)
-F	断層
—	地層境界

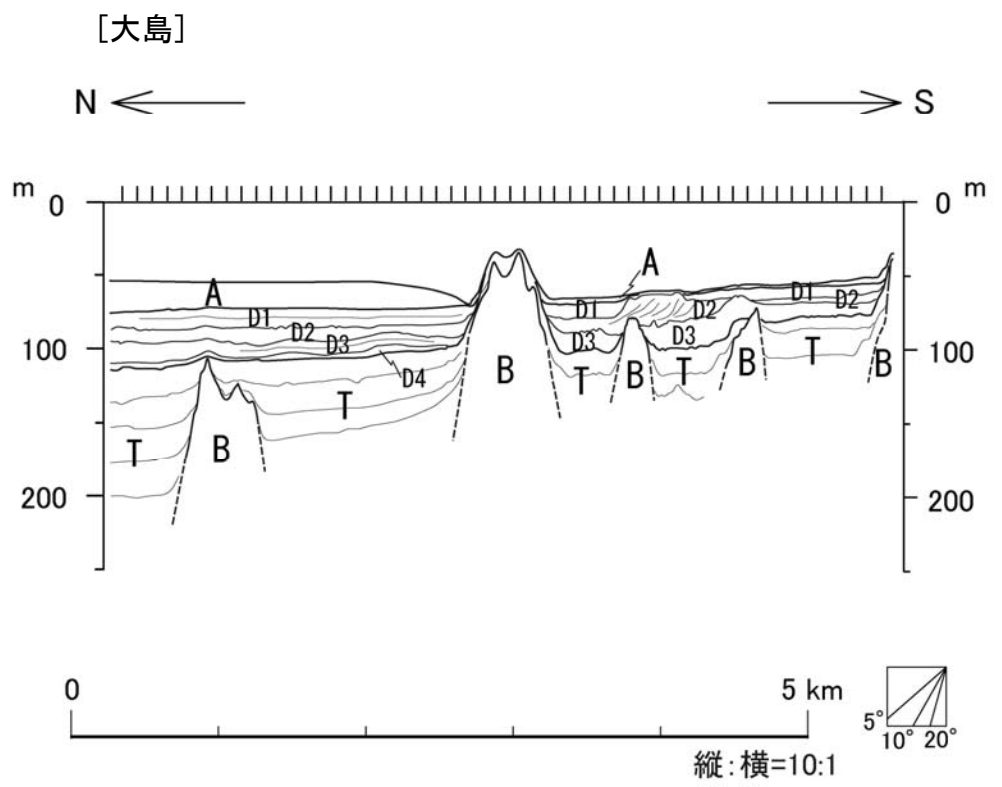
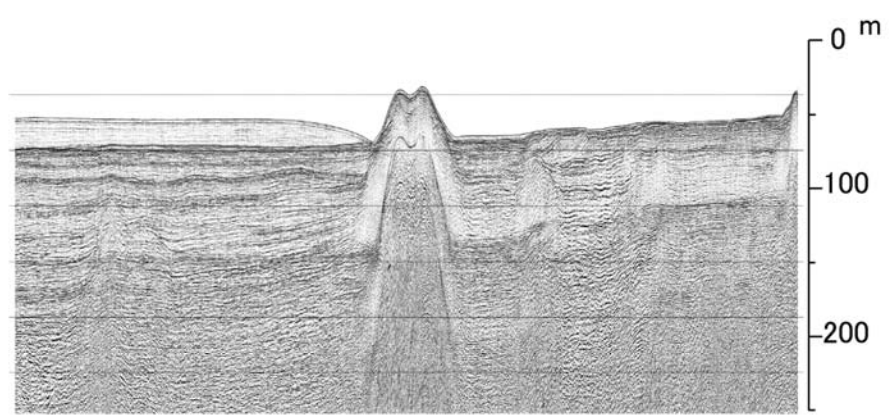
第 2.3-16(5) 図 海底地質断面図(K断面)



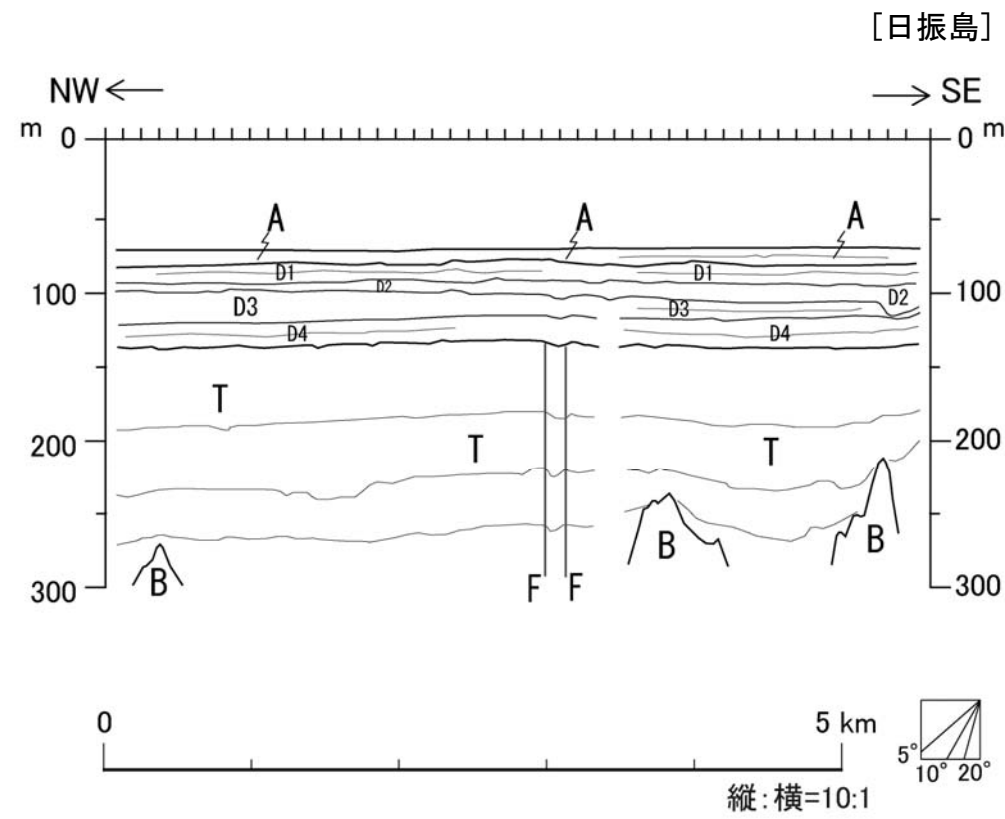
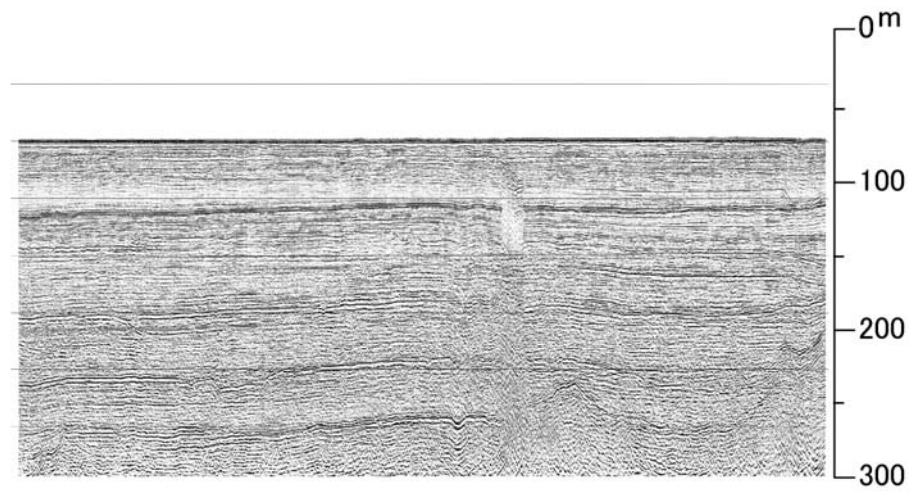
凡例	
A	A層(沖積層)
D ₁ ~D ₄	D層(更新統)
T	T層(上部鮮新統~下部更新統)
B	B層(音響基盤層)
-F	断層
—	地層境界

(6) 海底地質断面図(L断面)

(7) 海底地質断面図(M断面)

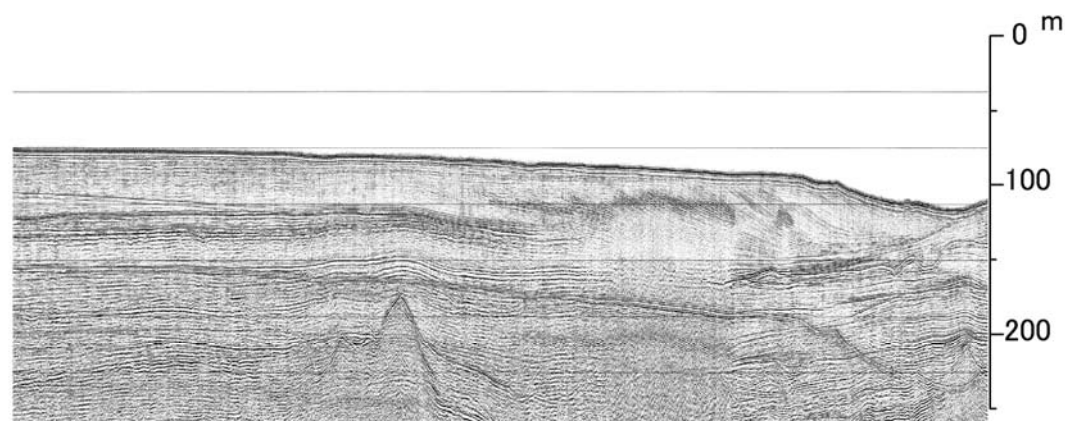


第 2.3-16(8) 図 海底地質断面図(N断面)



凡例	
A	A層(沖積層)
D ₁ ~D ₄	D層(更新統)
T	T層(上部鮮新統~下部更新統)
B	B層(音響基盤層)
-F	断層
—	地層境界

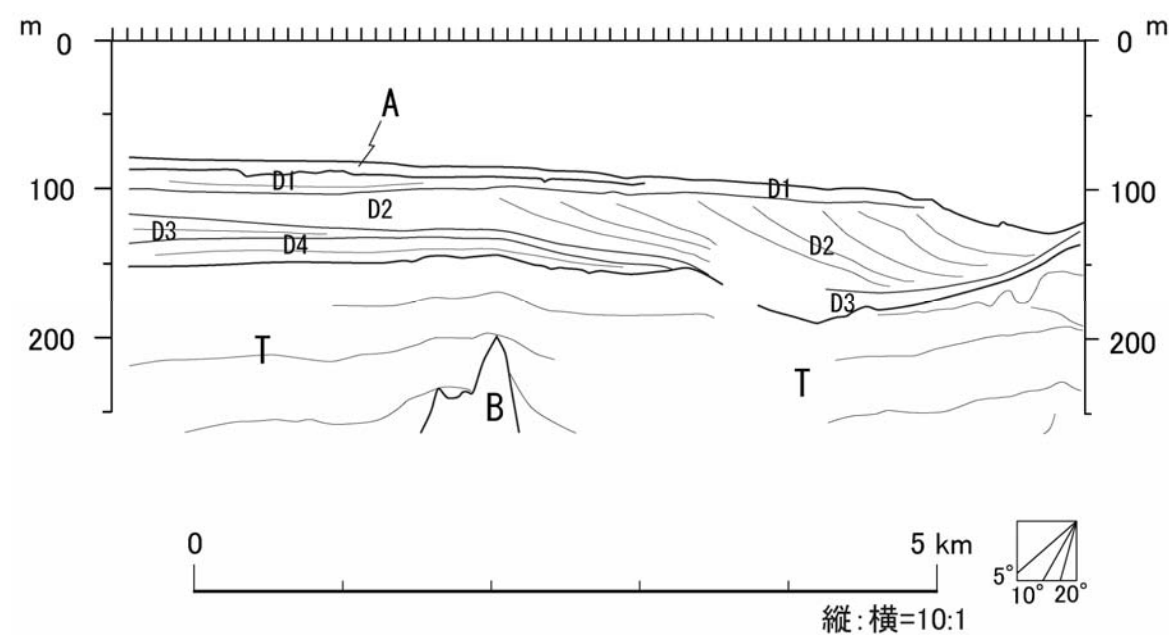
第 2.3-16(9) 図 海底地質断面図(○断面)



[日振島]

NW ←

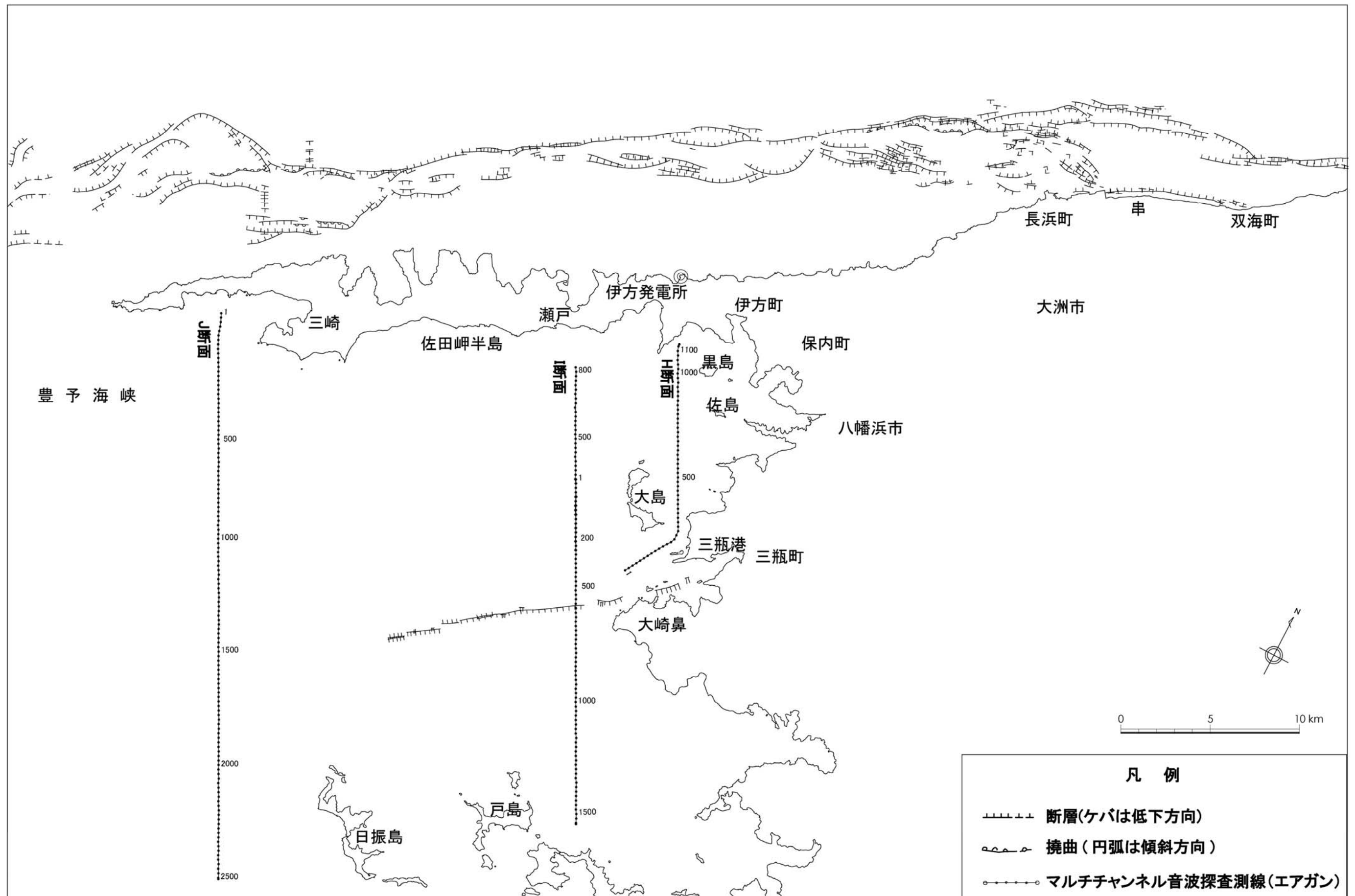
→ SE



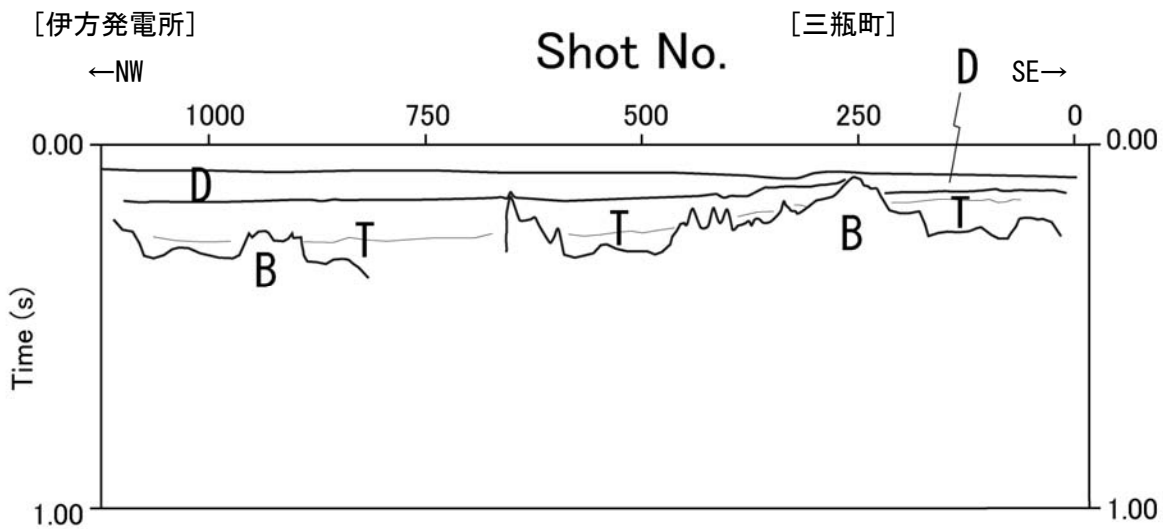
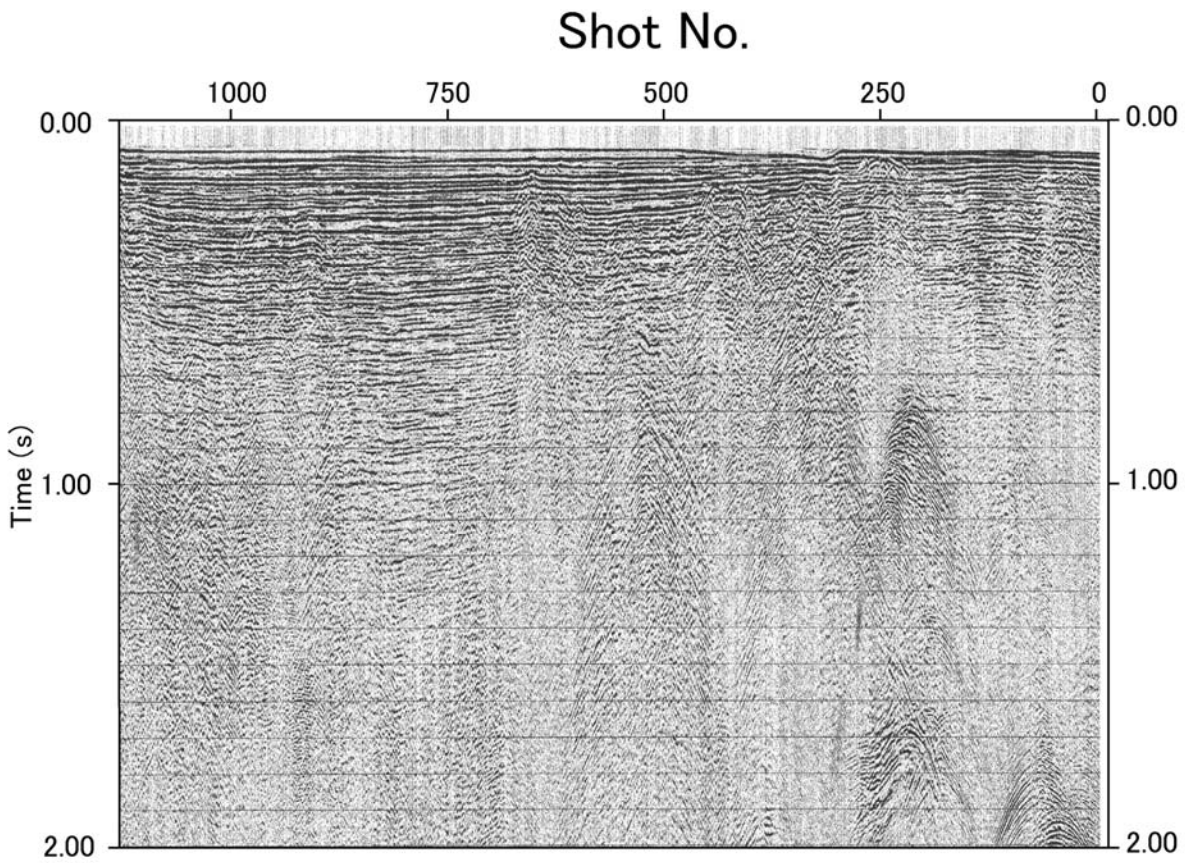
凡例

- | | |
|--------------------------------|-----------------|
| A | A層(沖積層) |
| D ₁ ~D ₄ | D層(更新統) |
| T | T層(上部鮮新統~下部更新統) |
| B | B層(音響基盤層) |
| -F | 断層 |
| — | 地層境界 |

第2.3-16(10)図 海底地質断面図(P断面)

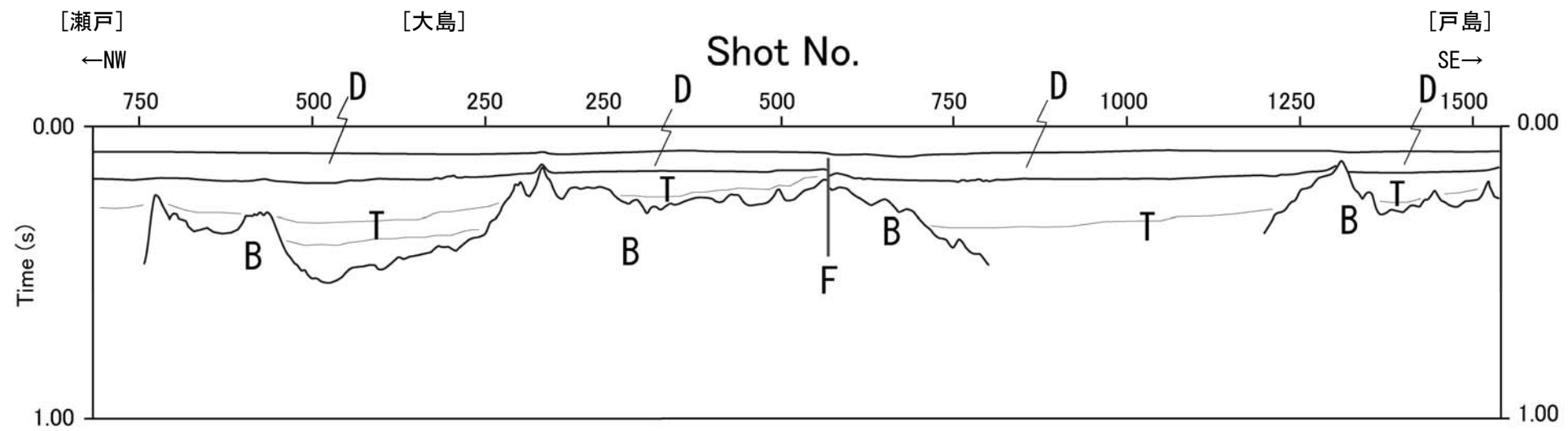
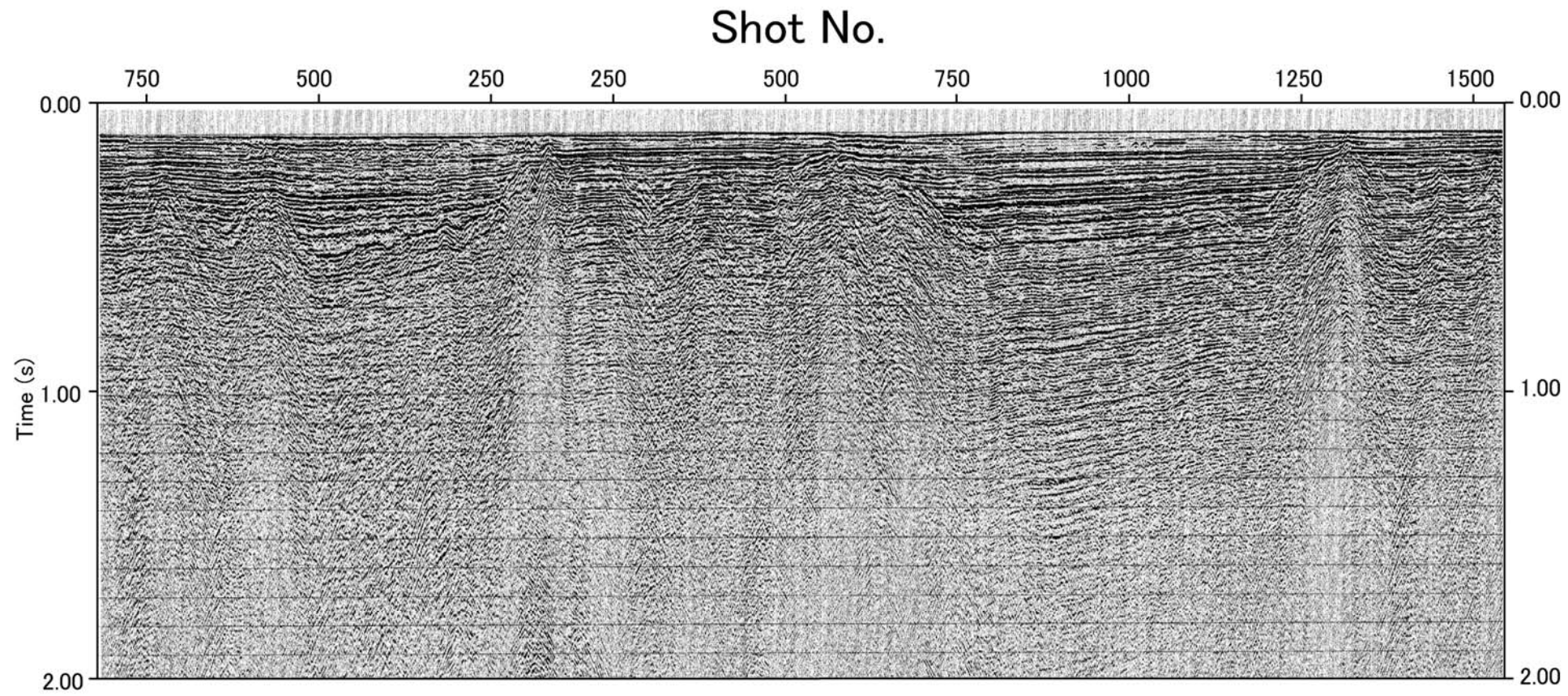


第 2.3-17 図 エアガン海上音波探査測線図(宇和海)



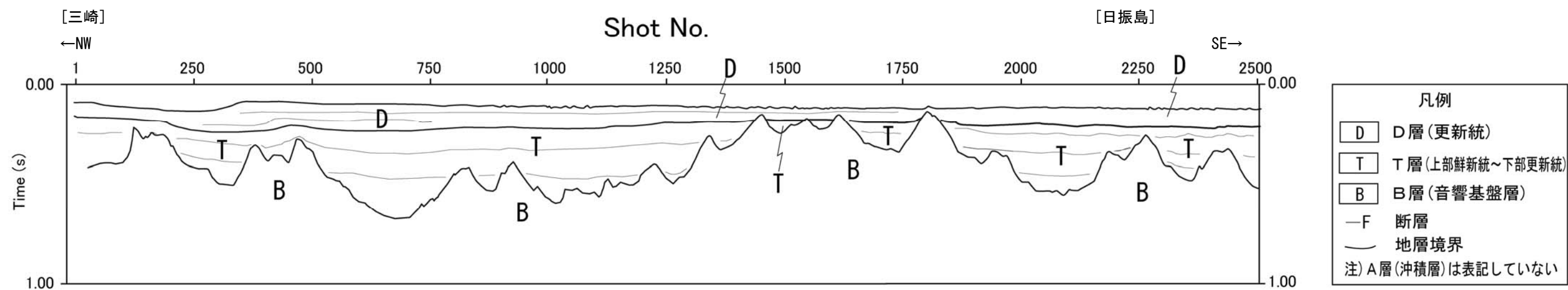
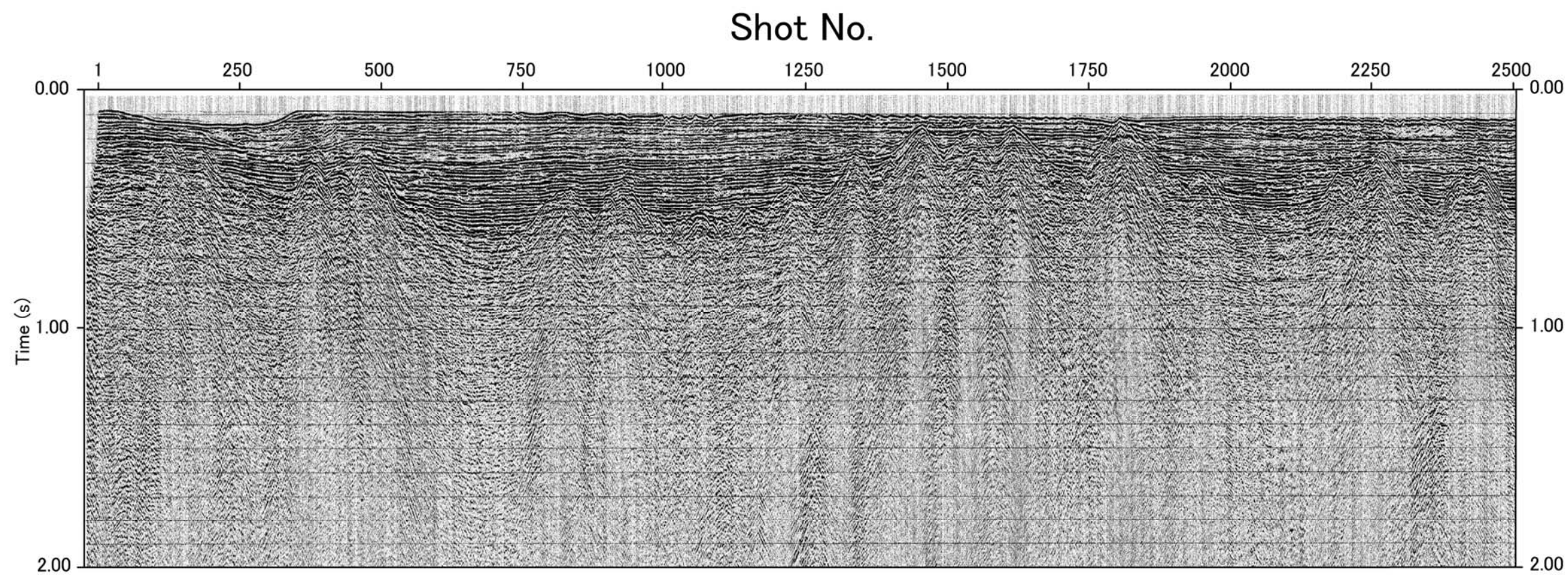
凡例	
D	D層(更新統)
T	T層(上部鮮新統~下部更新統)
B	B層(音響基盤層)
-F	断層
—	地層境界
注) A層(沖積層)は表記していない	

第 2.3-18(1) 図 エアガン海上音波探査断面図(H断面)

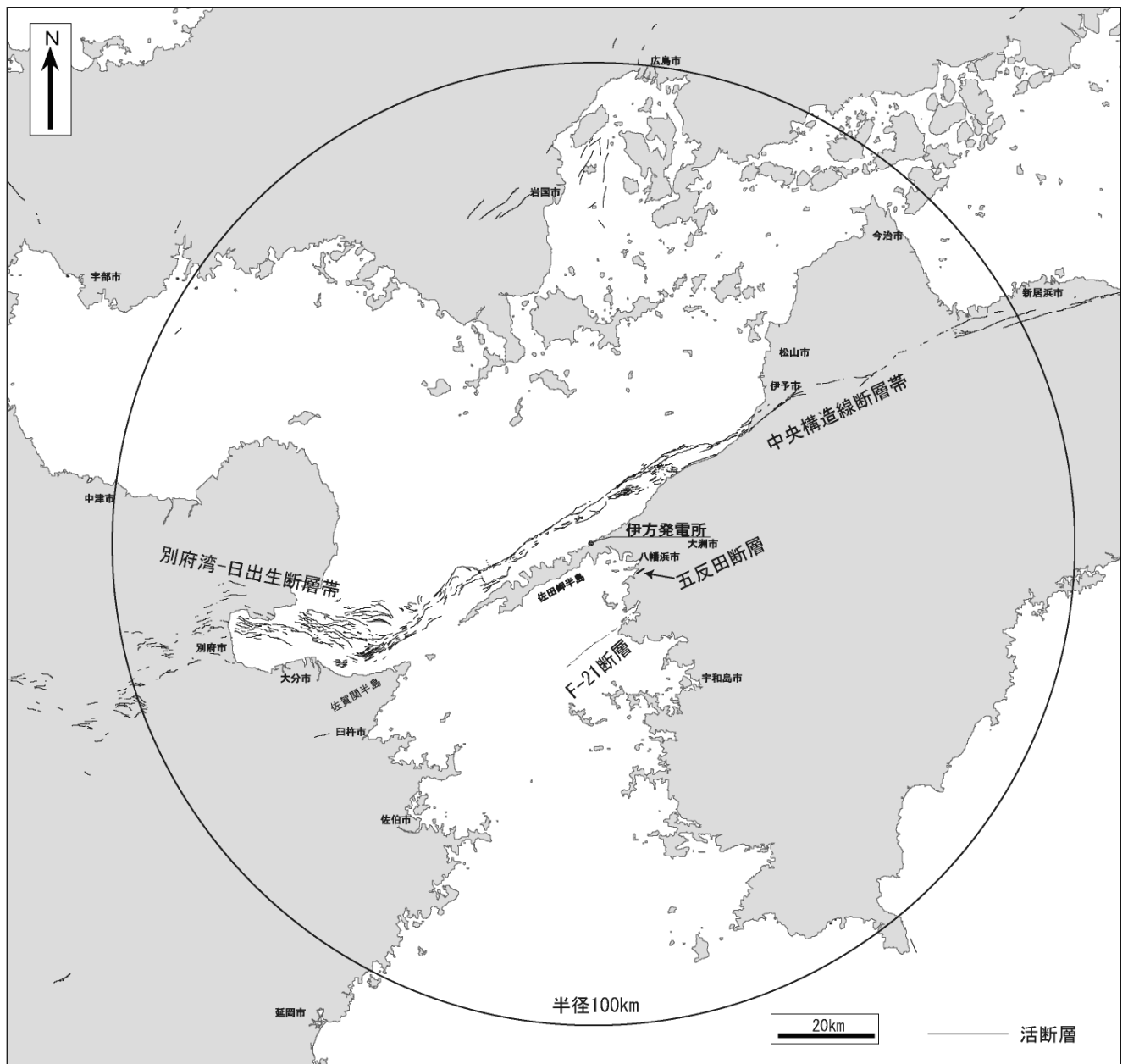


- 凡例
- D D層(更新統)
 - T T層(上部鮮新統~下部更新統)
 - B B層(音響基盤層)
 - F 断層
 - 地層境界
 - 注) A層(沖積層)は表記していない

第 2.3-18(2) 図 エアガン海上音波探査断面図 (I 断面)



第 2.3-18(3) 図 エアガン海上音波探査断面図(J断面)

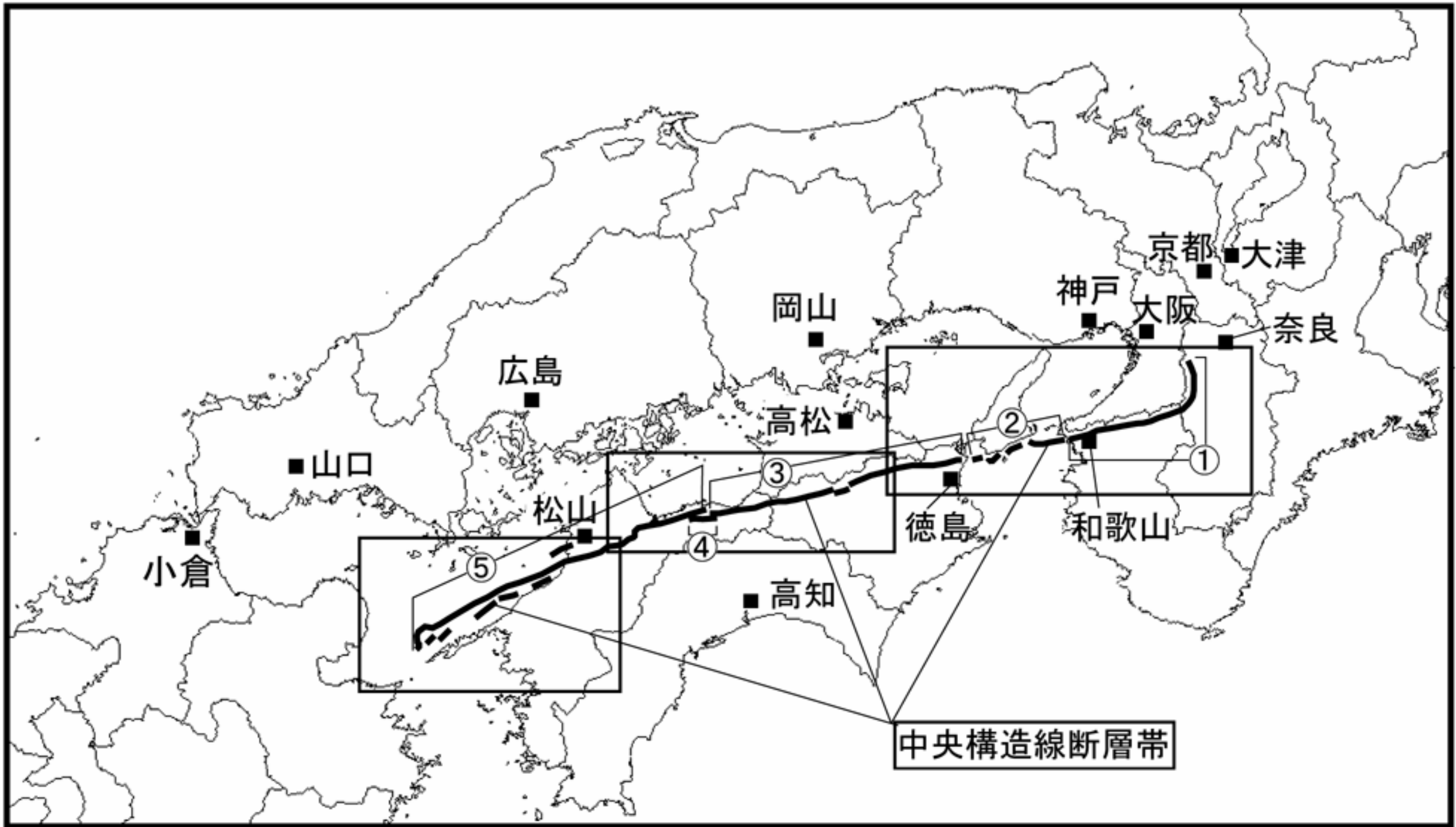


※活断層分布は以下の文献に基づいて作成

陸域：「活断層詳細デジタルマップ」(2002)

海域：「[新編] 日本の活断層」(1991), 七山ほか(2002), 島崎ほか(2000)

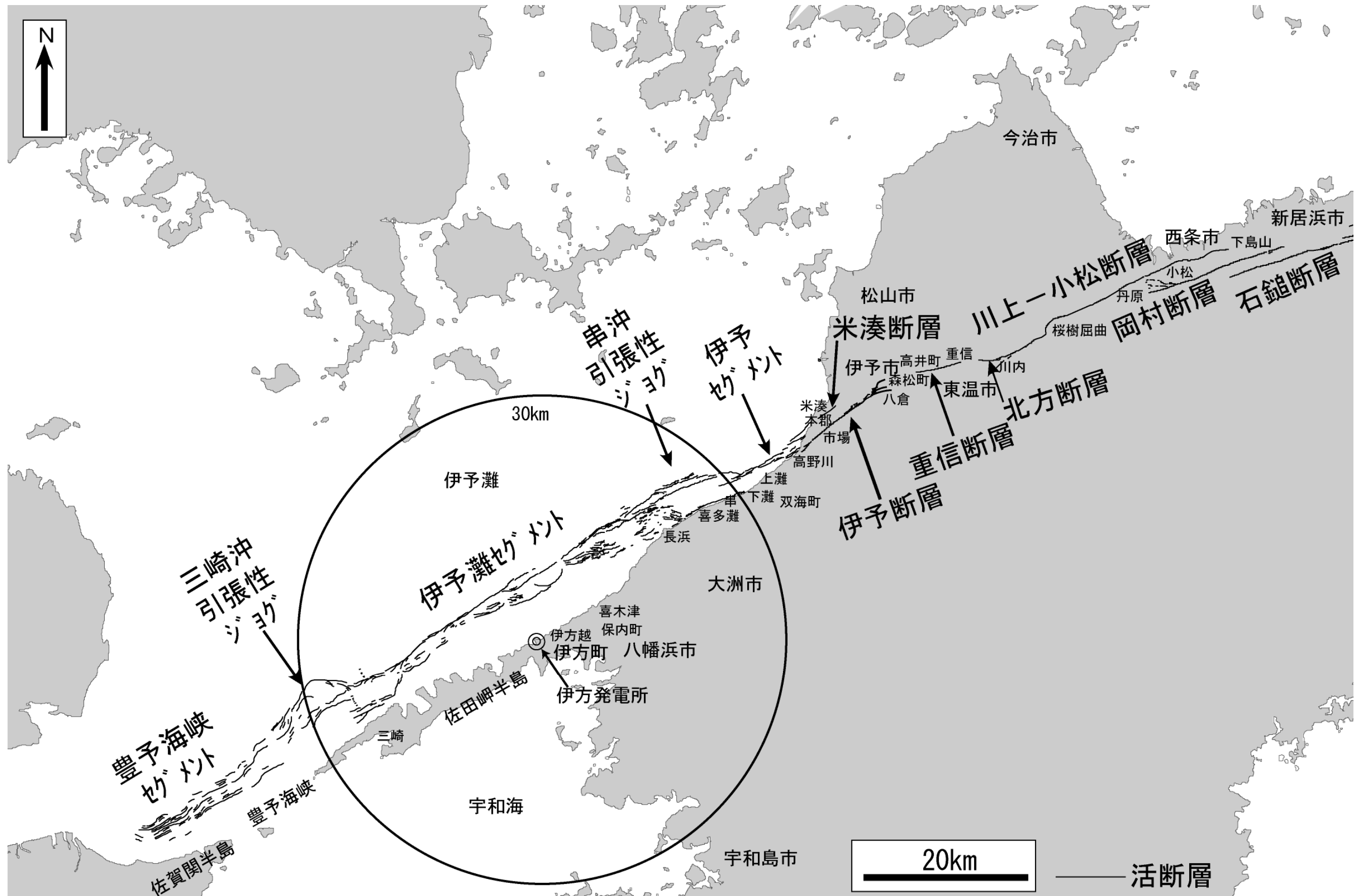
第 2.4-1 図 敷地周辺の活断層分布図(半径 30km 以遠を含む)



- ① : 金剛山地東縁－和泉山脈南縁
- ② : 紀淡海峡－鳴門海峡
- ③ : 讃岐山脈南縁－石鎚山脈北縁東部
- ④ : 石鎚山脈北縁
- ⑤ : 石鎚山脈北縁西部－伊予灘

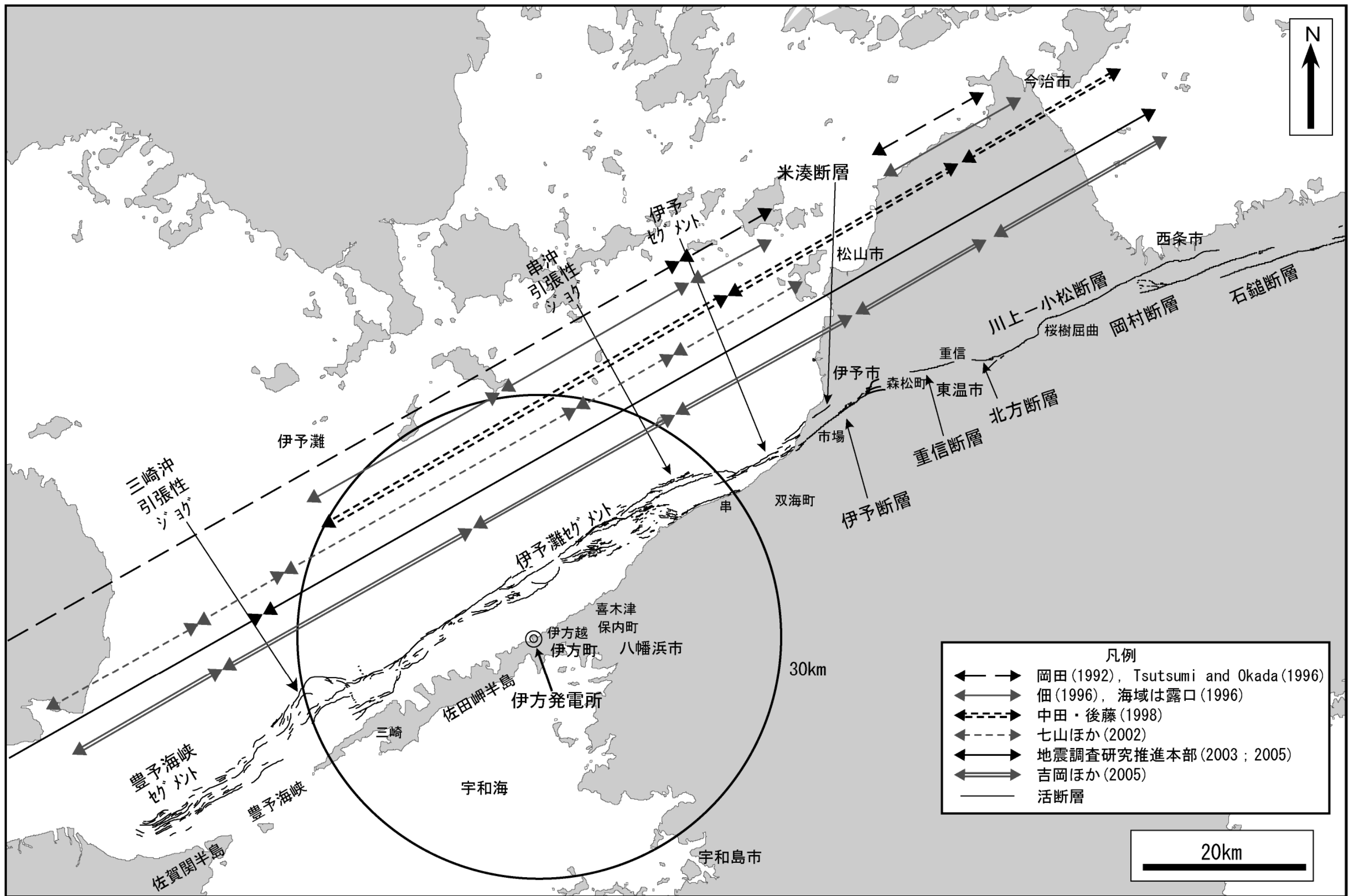
(地震調査委員会(2003)より抜粋)

第 2.4-2 図 中央構造線断層帯全体図

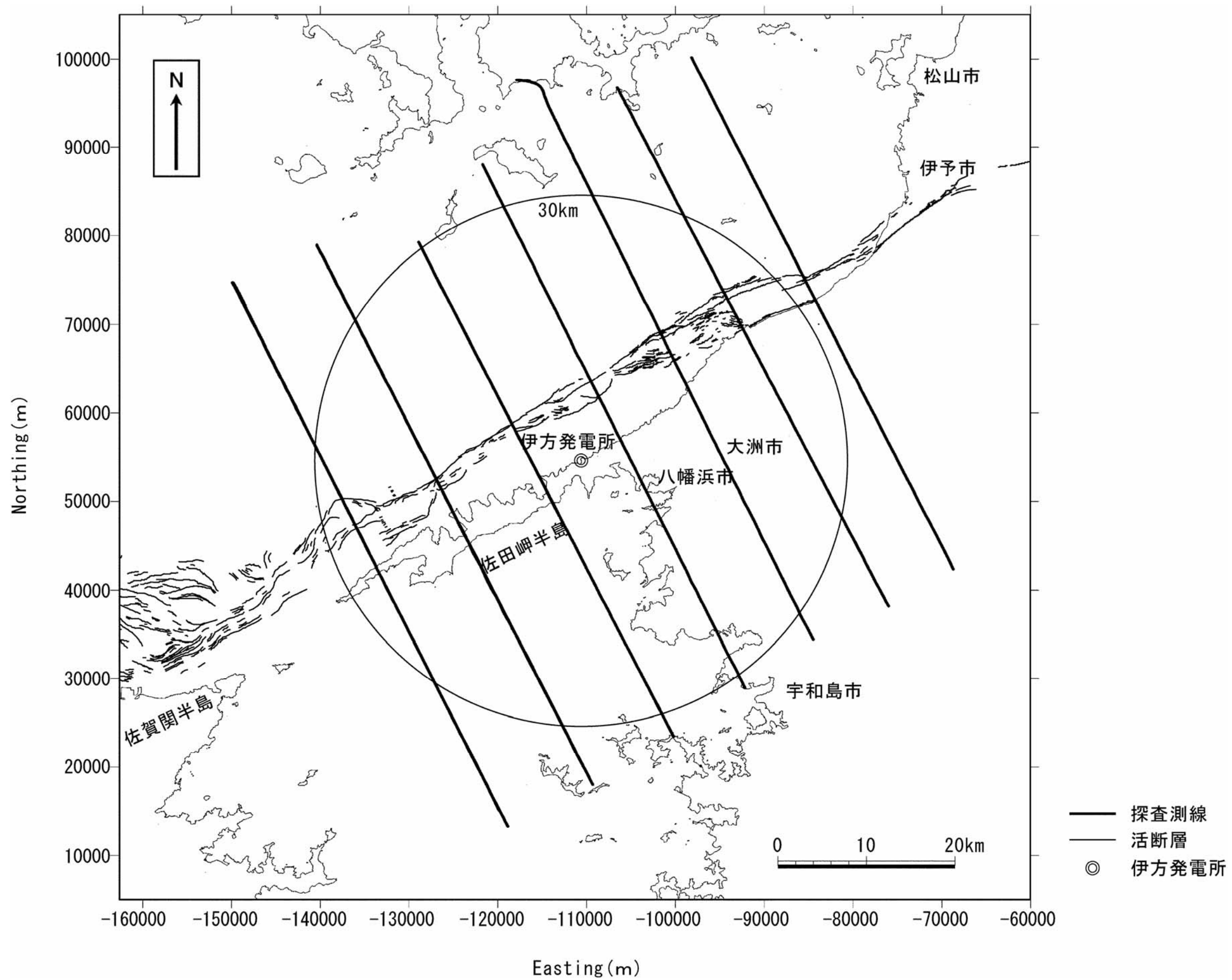


(「活断層詳細デジタルマップ」(2002)および七山ほか(2002)に基づき作成)

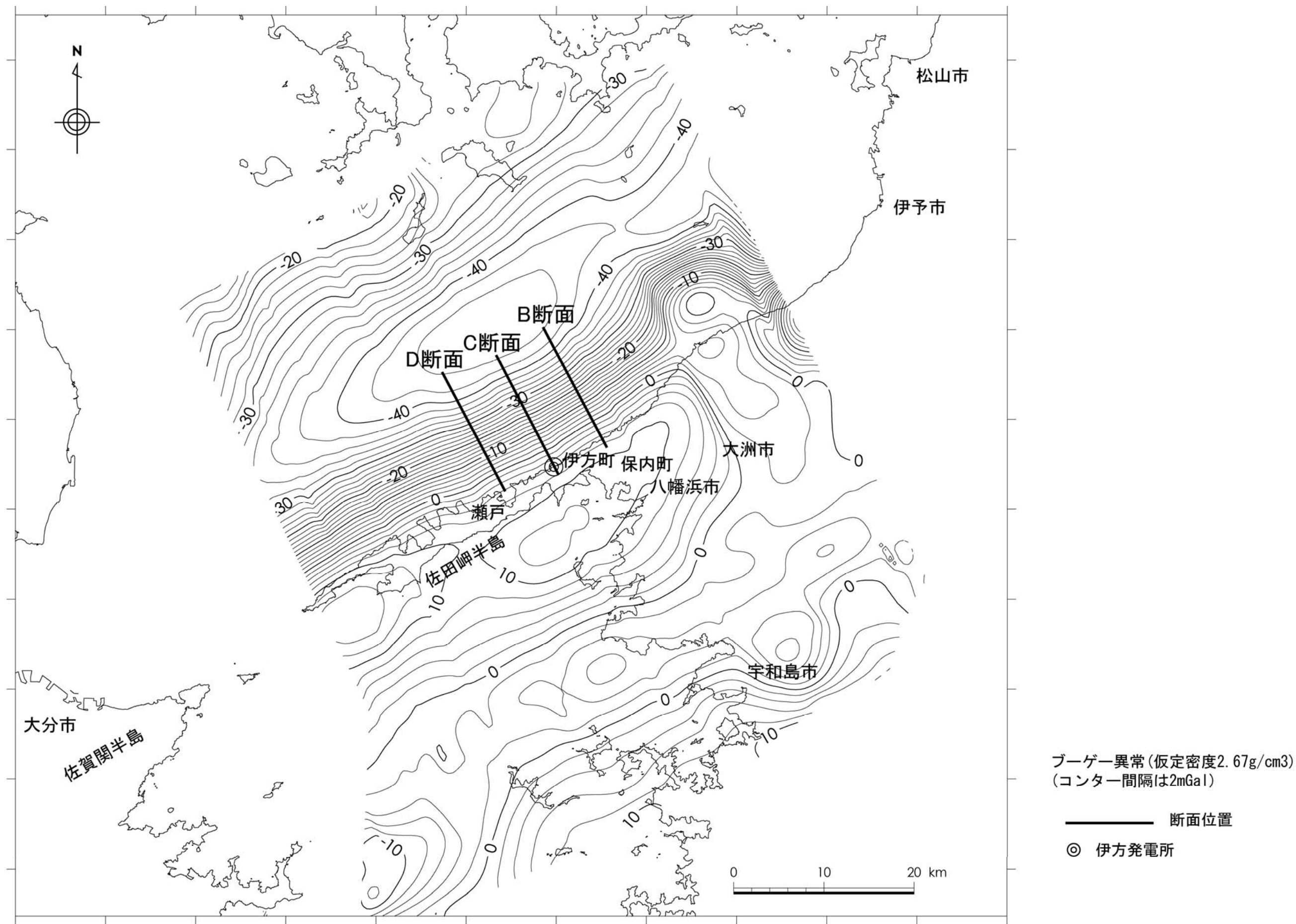
第 2.4-3 図 四国北西部の中央構造線断層帯位置図



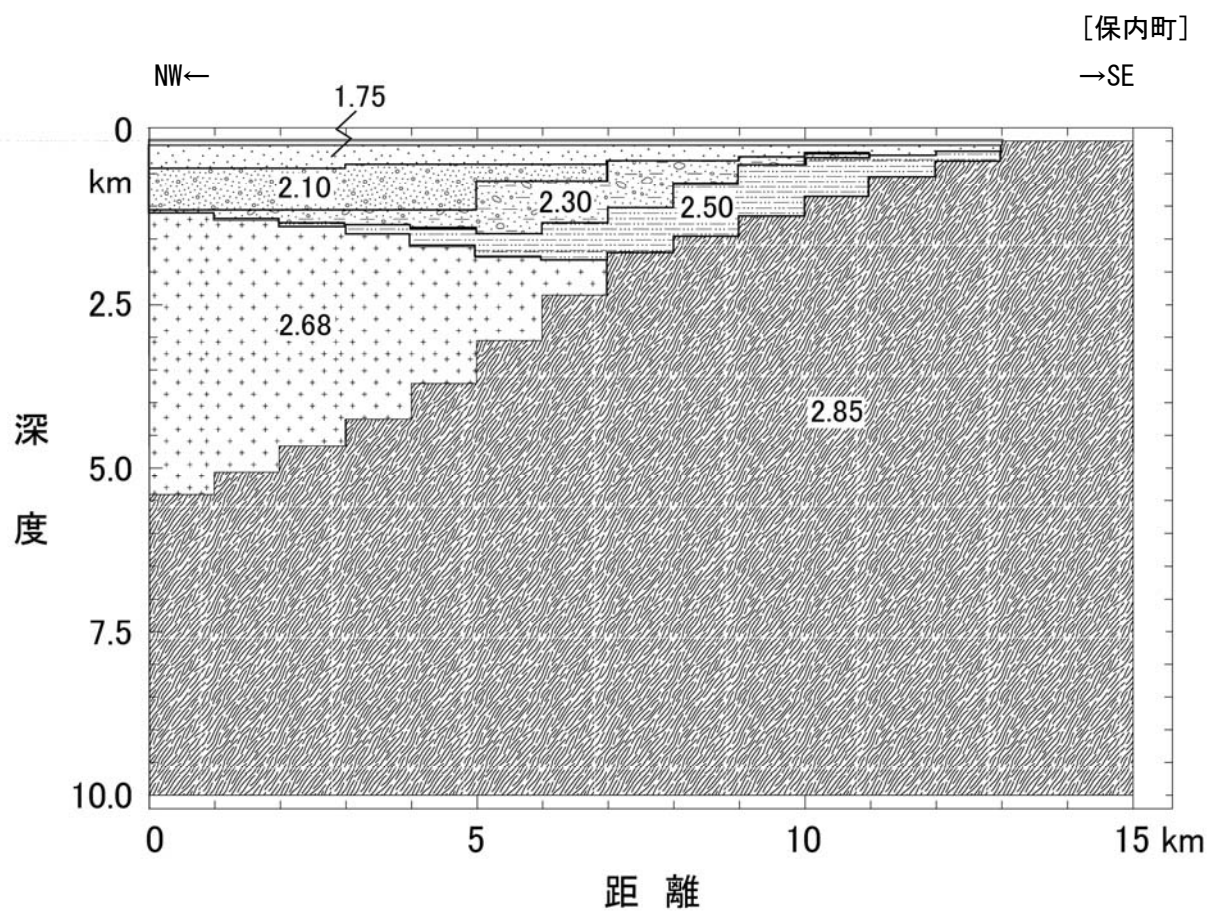
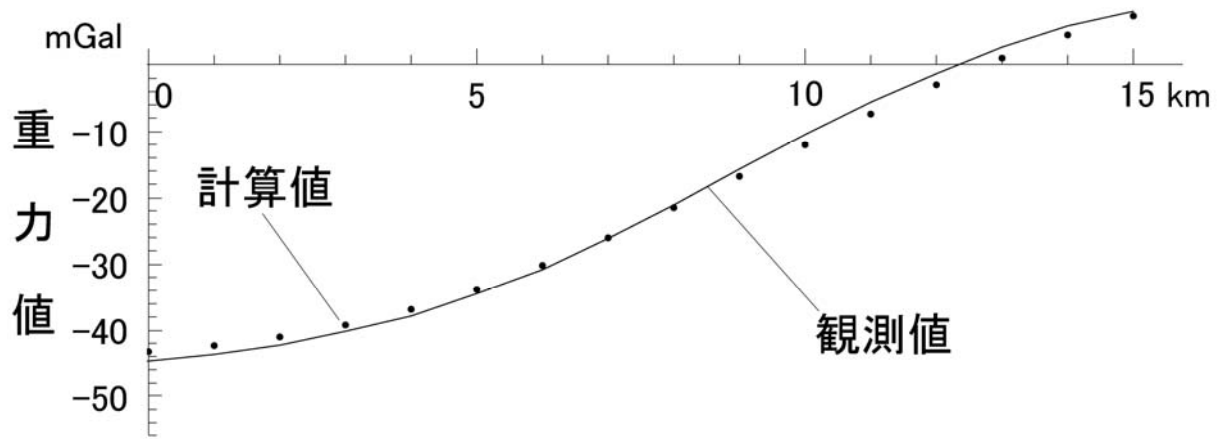
第 2.4-4 図 既往文献によるセグメント区分図



第 2.4-5 図 航空重力測線図

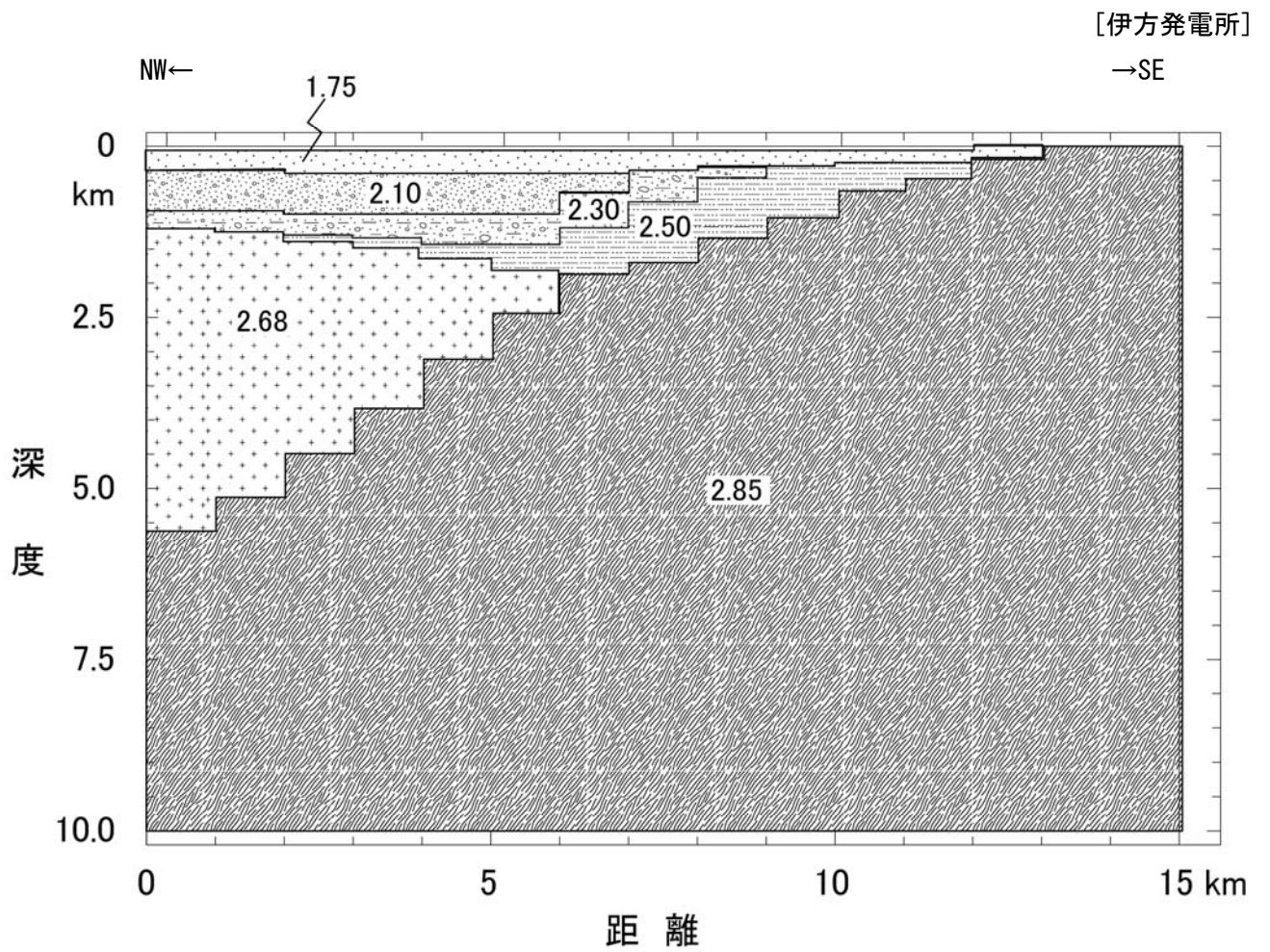
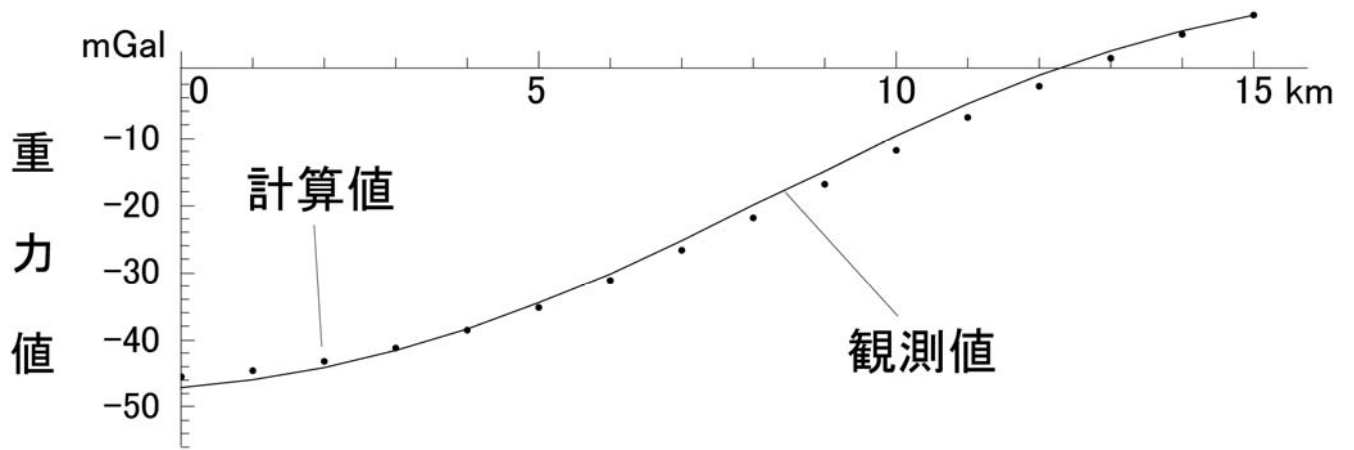


第 2.4-6 図 航空重力測定結果および重力逆解析断面位置図



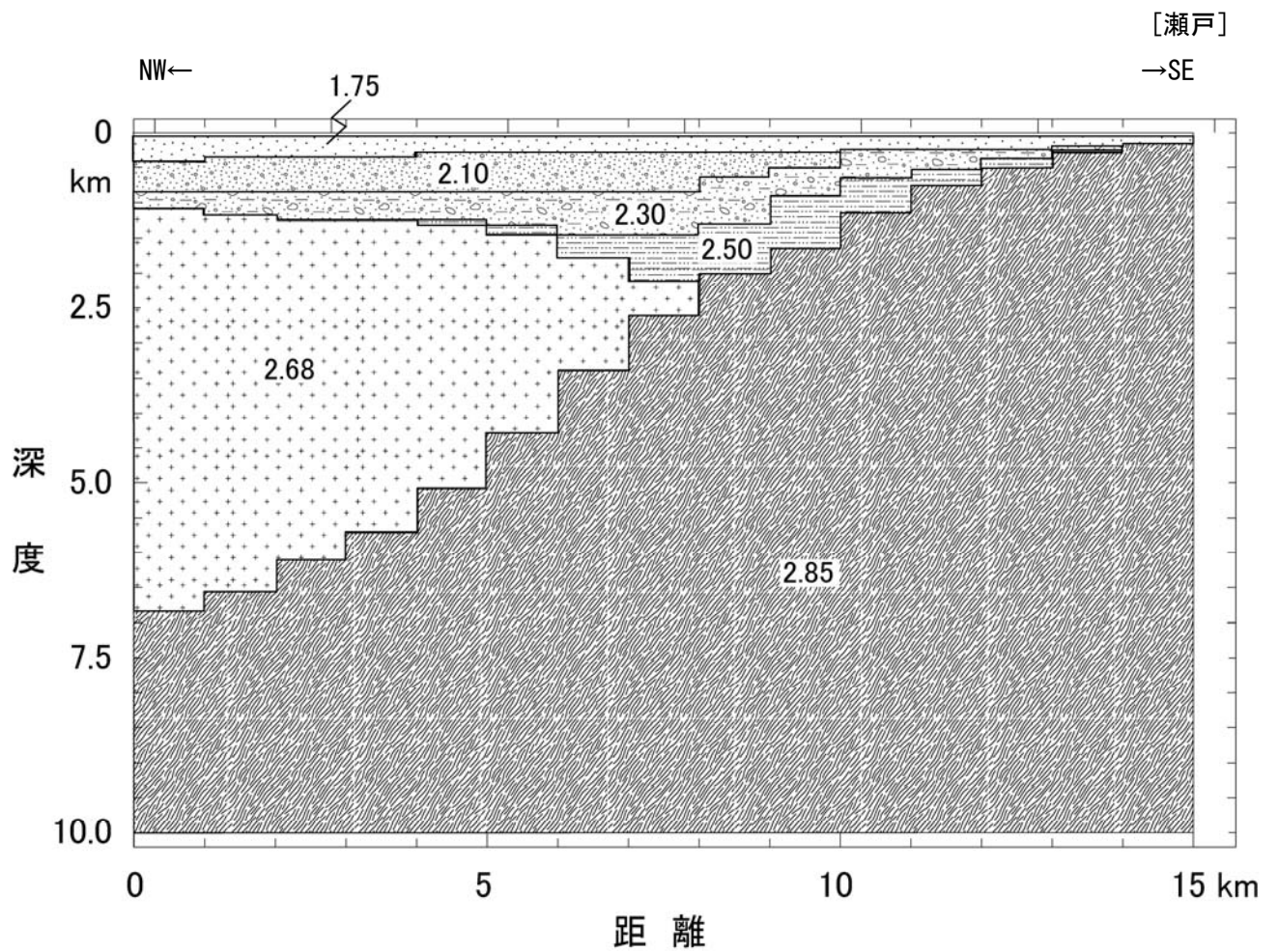
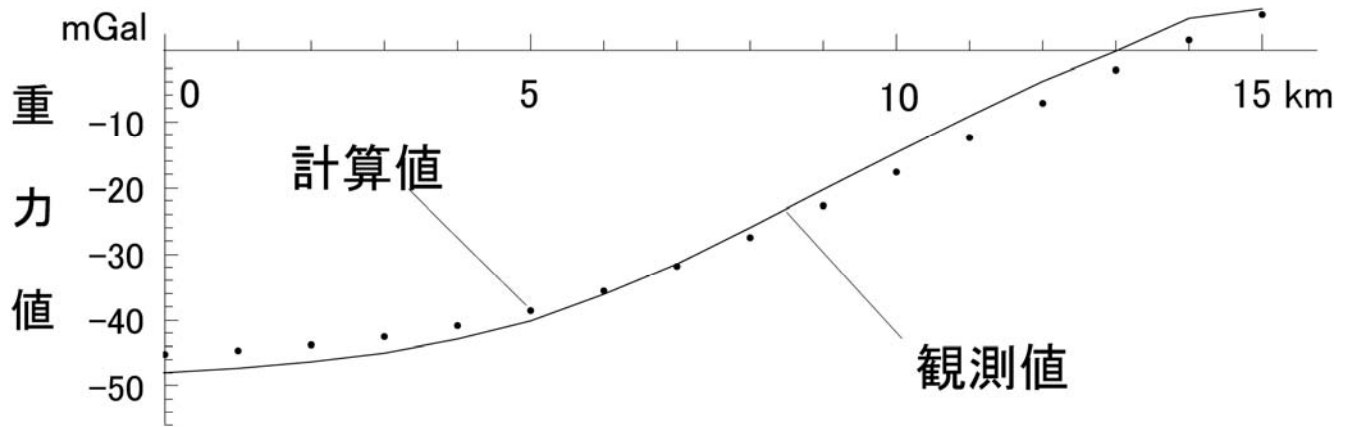
下図中の数字は設定密度 (g/cm³)

第 2.4-7(1) 図 重力逆解析結果 (B 断面)



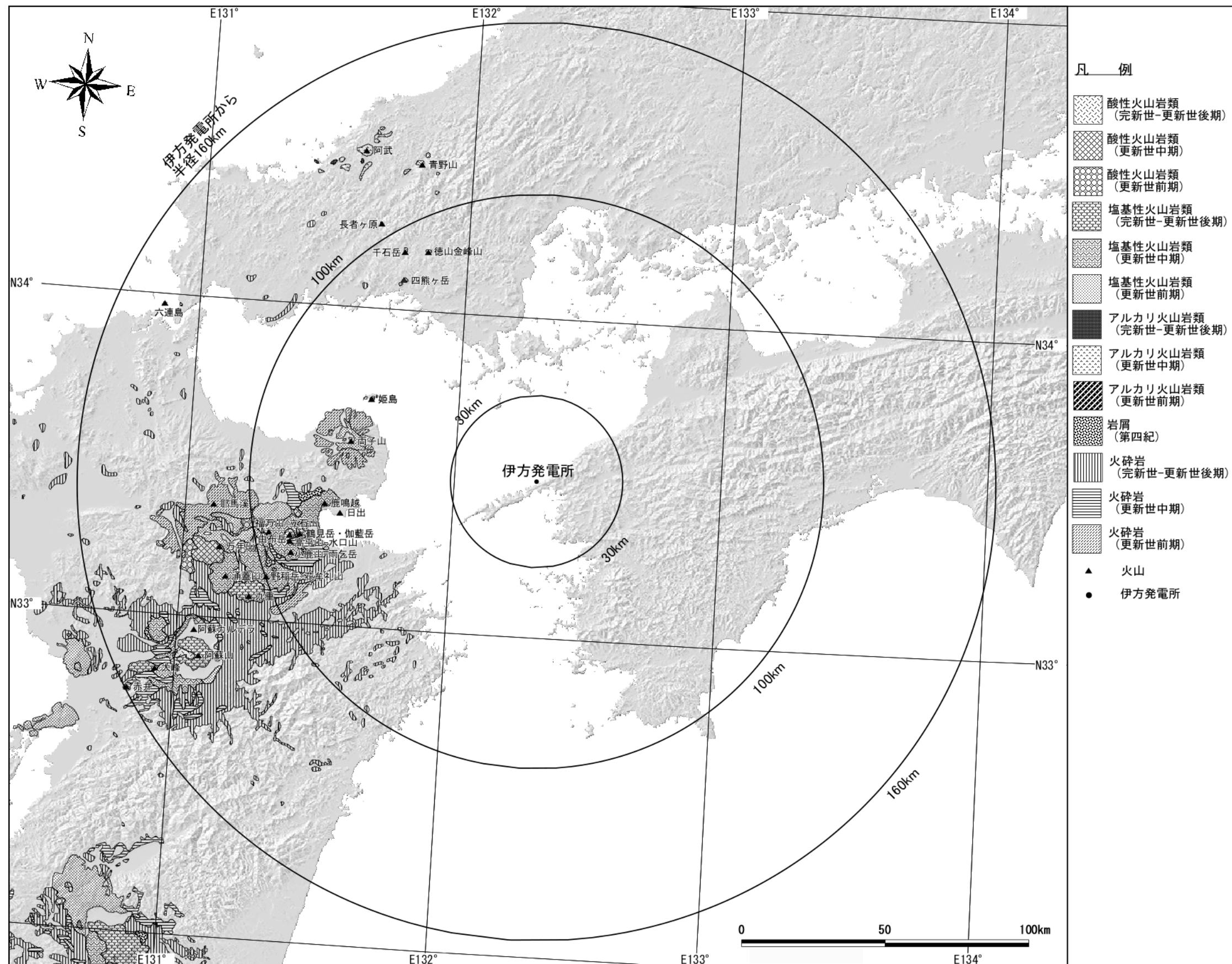
下図中の数字は設定密度 (g/cm³)

第 2.4-7(2) 図 重力逆解析結果 (C 断面)



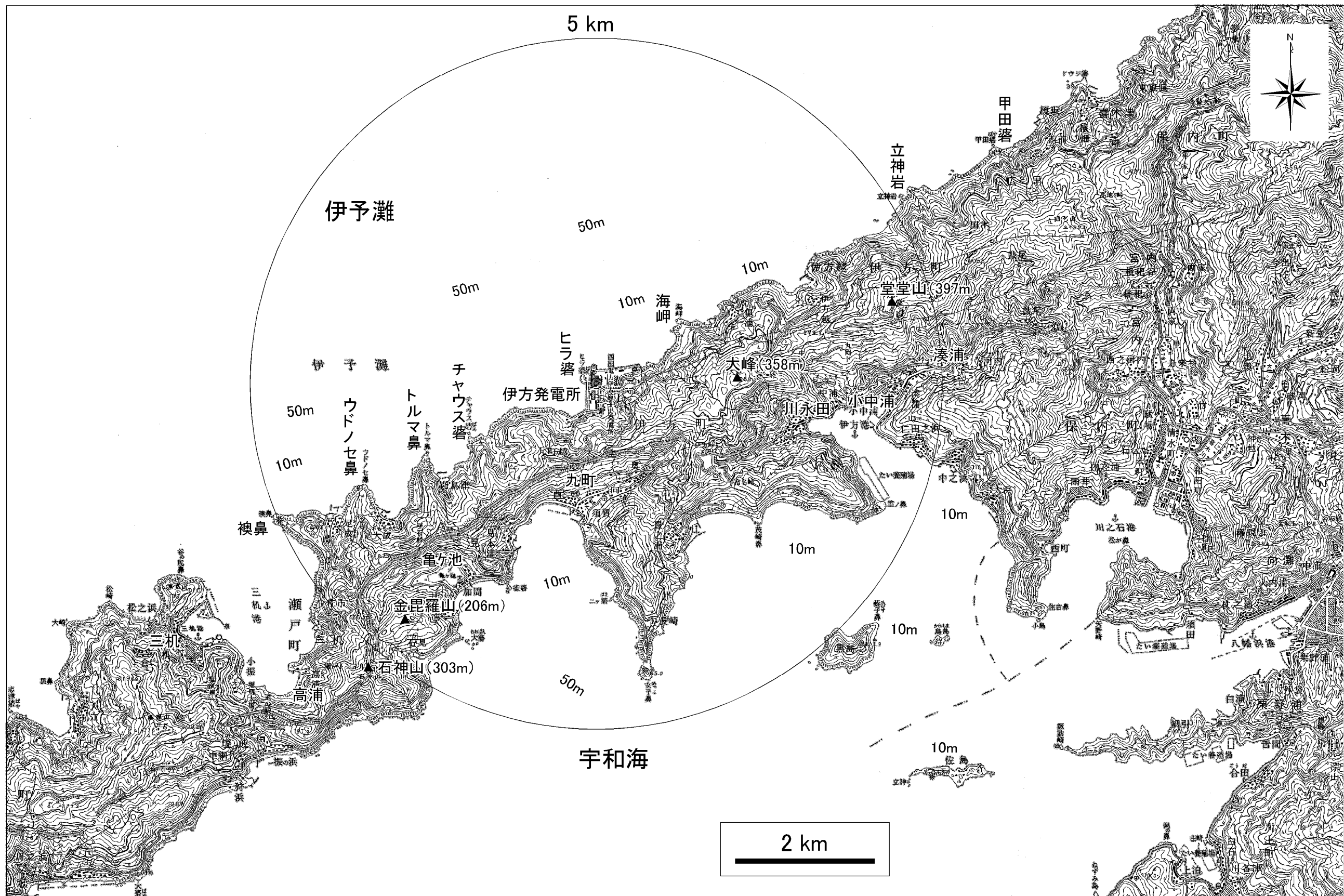
下図中の数字は設定密度 (g/cm³)

第 2.4-7(3) 図 重力逆解析結果 (D 断面)



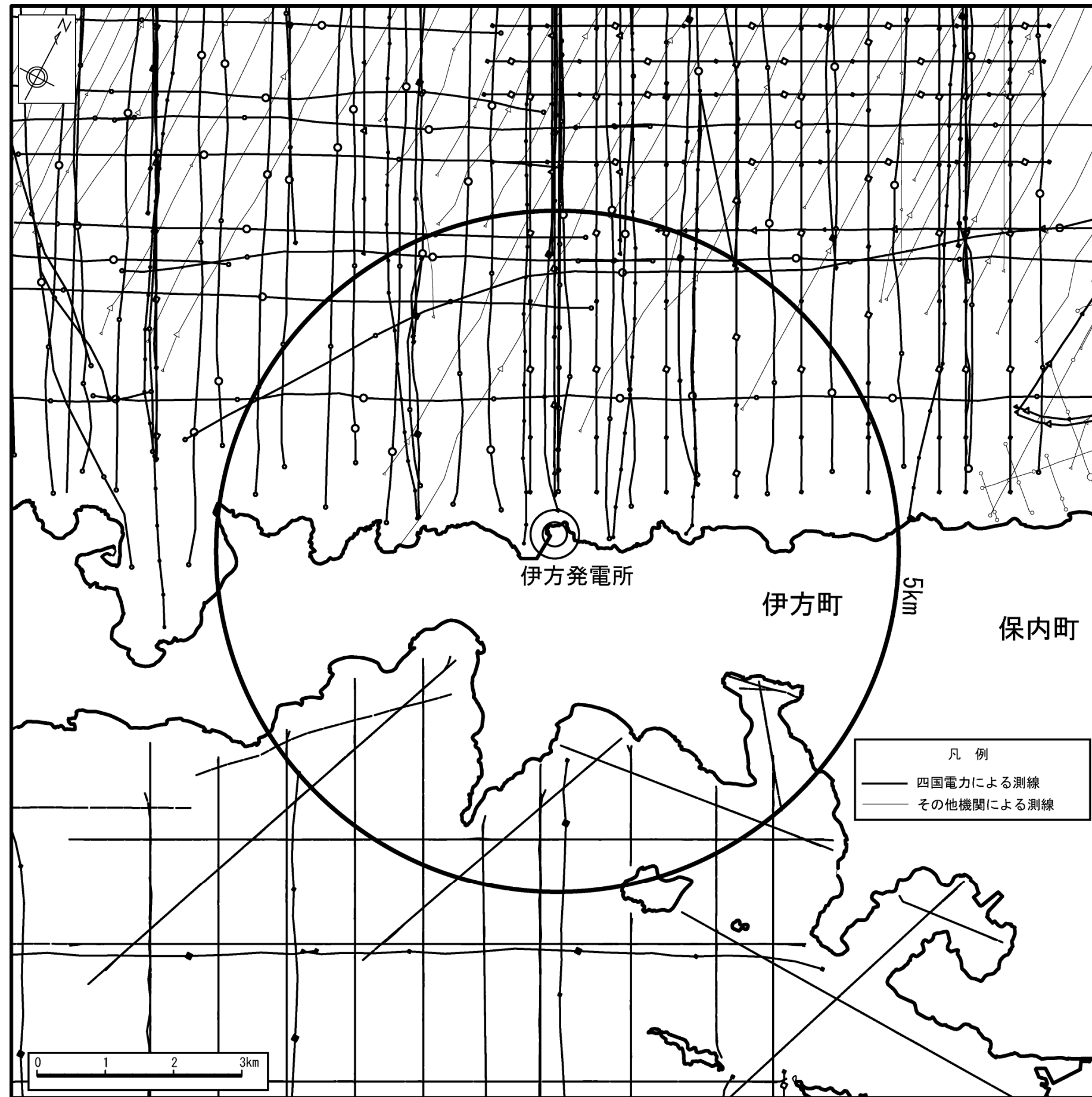
※第四紀火山の分布は産業技術総合研究所の「日本の第四紀火山」を使用，第四紀火山岩類の分布は産業技術総合研究所の「100万分の1日本地質図」を基に一部加筆，陰影図は国土地理院の「数値地図 250m メッシュ(標高)」を使用して作成

第 2.5-1 図 第四紀火山岩類分布図



※海域は日本海洋データセンターの「500m メッシュ水深データ」および海上保安庁発行の海図「伊予灘及付近」を使用して作成(海底地形コンターは10m 間隔)
 ※陸域の地形図は国土地理院発行数値地図 25000(地図画像)を使用して作成

第3.2-1 図 敷地近傍の地形図



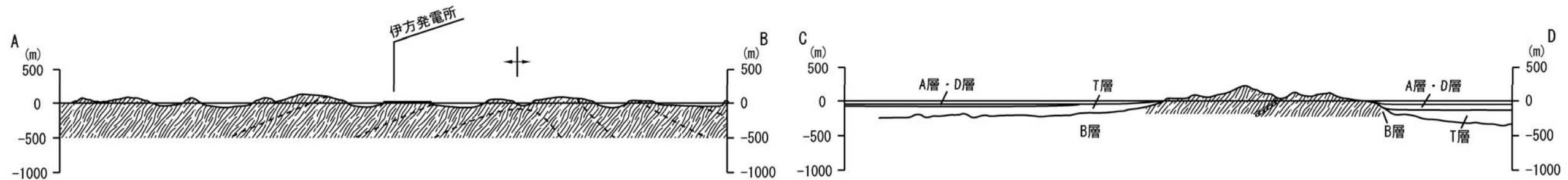
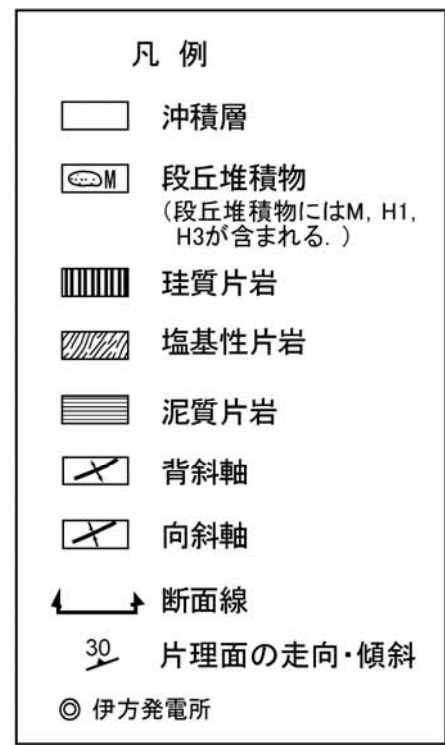
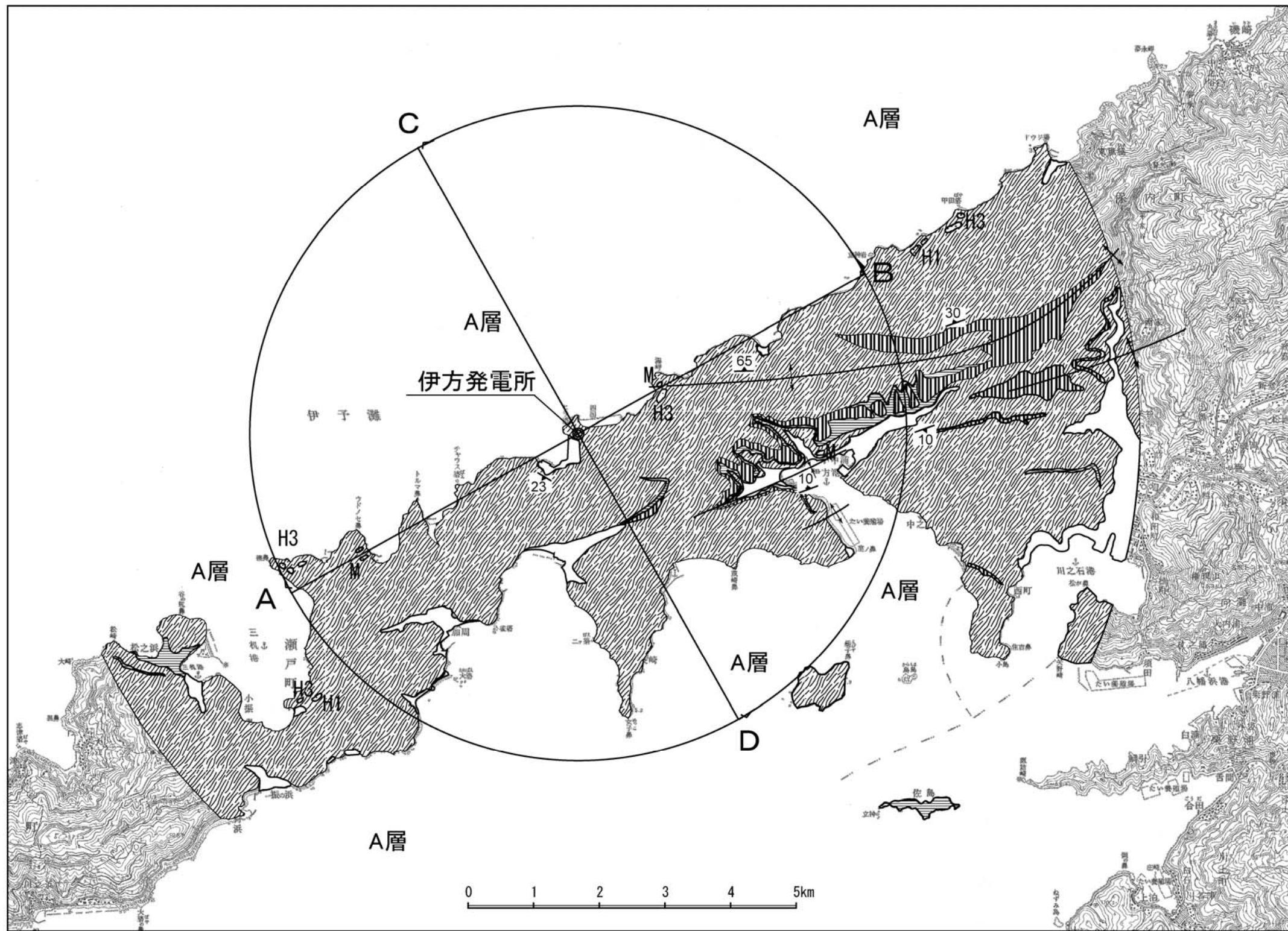
第 3. 2-2 図 敷地近傍の海上音波探査測線図



凡例	
	沖積面
	段丘面 (段丘面には, M, H3が含まれる)
	伊方発電所

※海域は日本海洋データセンターの「500m メッシュ水深データ」および海上保安庁発行の海図「伊予灘及付近」を使用して作成(海底地形コンターは10m 間隔)
 ※陸域の地形図は国土地理院発行数値地図 25000(地図画像)を使用して作成

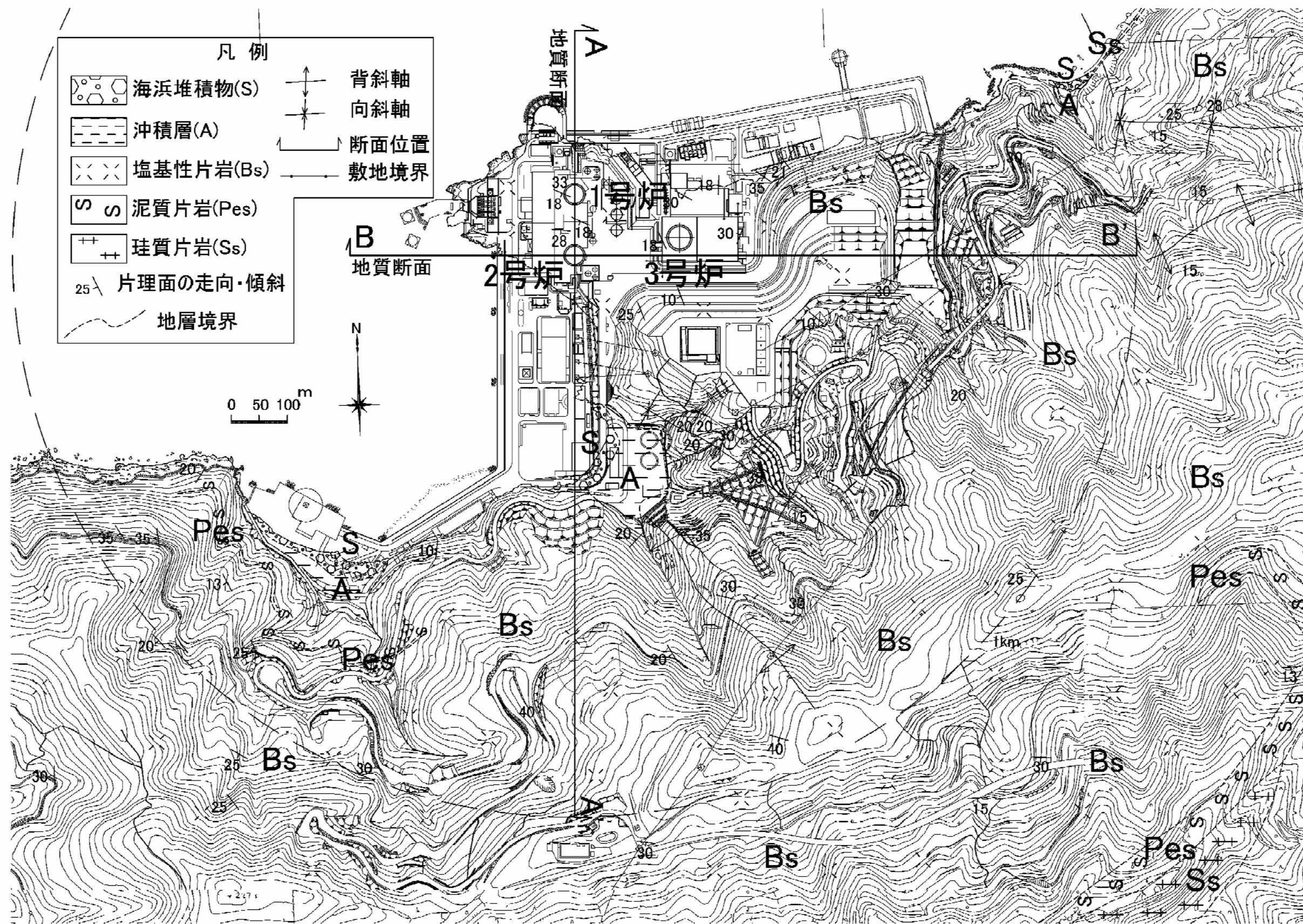
第 3.2-3 図 敷地近傍の変動地形図(地形区分図)



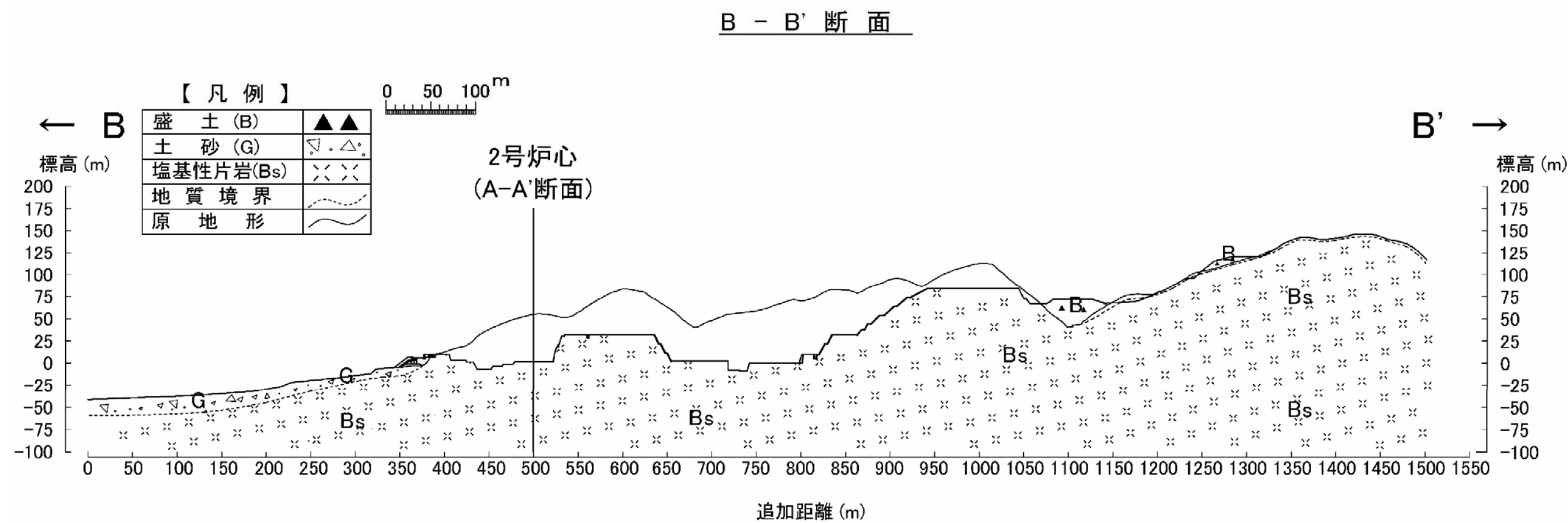
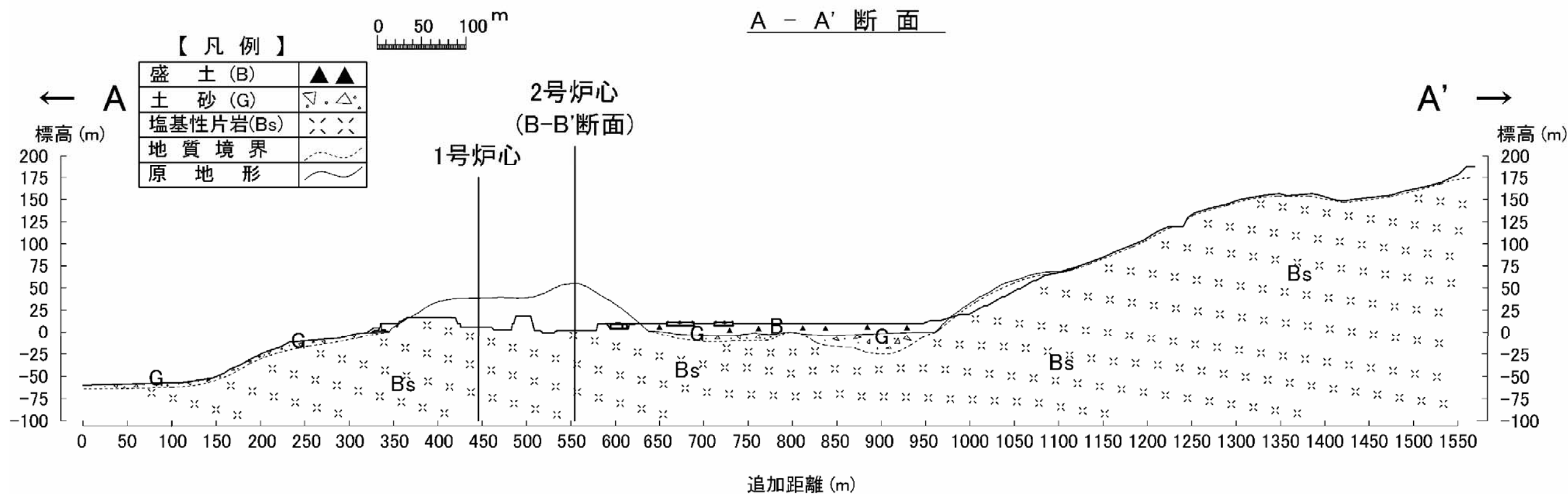
第 3.2-4 図 敷地近傍の地質図



第 4.1-1 図 敷地の地質調査位置図



第 4.2-1 図 敷地の地質図



第 4.2-2 図 敷地の地質断面図